



第33回全国産業教育フェア福井大会

フェア福井2023

期 日：令和5年10月28日（土）、29日（日）

会 場：福井県生活学習館、福井県産業会館、福井県中小企業産業大学校

福井県営体育館、福井県立奥越明成高等学校、福井県織協ビル

募 集 要 項 等

1. 作品展示	1
2. 展示販売	6
3. 作品・研究発表	10
4. 意見・体験発表	14
5. 第22回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト...	18
6. 第31回全国高等学校ロボット競技大会	23
7. 全国高校生ビジネスアイデアコンテスト	42
8. 全国高校生クッキングコンテスト	46
9. 第10回全国高校生介護技術コンテスト	53
10. 参加申込方法等一覧	57



第 33 回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「作品展示」募集要項

1 概 要

専門高校等で学ぶ全国の高校生が、実習・課題研究等において製作した作品ならびに、開催県の専門高校及び特別支援学校の実習等での生徒作品や研究成果の展示・実演をする。

2 作品数

(1) 全国から募集する作品数は、原則として次の表のとおりとする。

学科	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	情報	福祉	総合	次 期 開 催 県	合計
作品数	20	18	20	8	15	8	3	3	1	1	97

(2) 作品出展校については、原則として、各学科の全国高等学校長協会等に依頼し選定する。

(3) 予定数以上の出展については、実行委員会事務局と相談の上で決定する。

3 日 程

作品展示日時 令和5年10月28日(土) 11:00～16:00
令和5年10月29日(日) 9:30～14:30

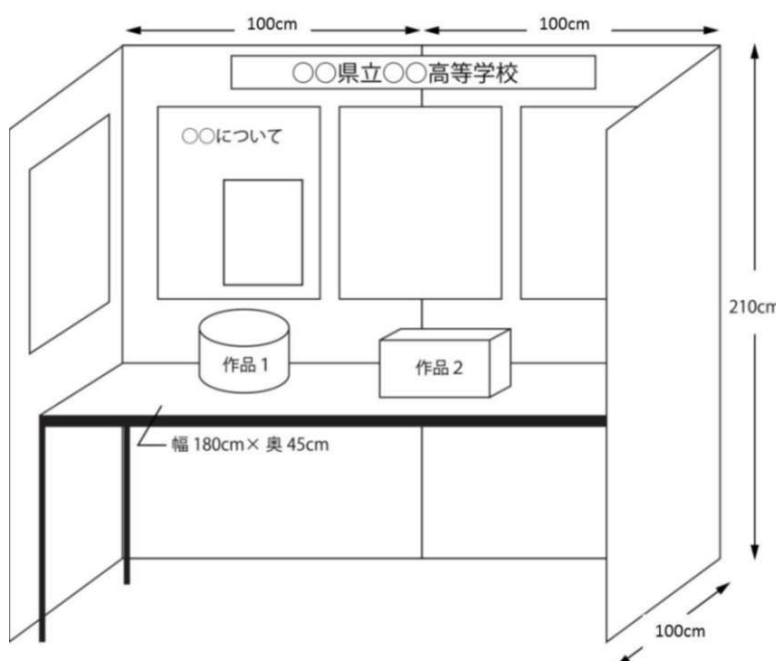
4 会 場

福井県産業会館 〒918-8135 福井県福井市下六条町103番地 TEL 0776-41-3611

5 内容等

(1) 作品は原則として、次の範囲で展示できるものとする。

奥 行	幅	高 さ	使 用 電 源
0.9m以内	1.8m以内	2.1m以内	※必要な場合のみ 単相交流60Hz、100V(200V不可)、5A以下



- (2) 展示についての注意事項
- ア 火気及び水の使用は禁止する。
 - イ 大きな音や強い光を出すものや臭い・ガス・煙を発生するもの。
 - ウ 倒れる危険性のあるものや、床を傷つけやすいものや重量の重いもの。
 - エ スポット照明等、特別な照明を必要とするもの。
 - オ 展示スペース以上の面積を必要とするもの。その他、特別な配慮が必要と考えられるもの。
- (3) 展示作品の破損、盗難等については補償しない。
- (4) 作品説明、実演について、以下の時間帯に福井県内生徒が聴衆として集合する案内を行う。
令和5年10月28日（土） 12：00 ～ 13：00 、 29日（日） 12：30 ～ 13：30

6 作品の輸送、搬入及び搬出

- (1) 作品輸送の詳細については、後日大会 Web サイトに掲載する「輸送要項」による。
- (2) 作品搬入の詳細については、申込み受付後、「受付・問合せ担当校」から連絡する。
- (3) 搬入する作品は、原則として梱包のまま保管できるものとする。
- (4) 展示終了後の作品の梱包・搬出は出展者が行う。出展者による梱包・搬出が困難な場合は事前に「受付・問合せ担当校」と相談する。

7 作品の据え付け等

- (1) 作品の据え付け場所は、「受付・問合せ担当校」が決定する。
- (2) 作品の展示準備は、令和5年10月27日（金）13時から17時までの間に行うこと。その際、受付で展示場所・方法等について指示を受ける。
- (3) 作品の据え付けは出展者が行う。出展者による据え付けが困難な場合は、参加申込書の「展示者」欄の「受付・問合せ担当校委託」に○を付け、事前に「受付・問合せ担当校」に相談をする。
- (4) 作品説明、実演を行う場合は、出展者が行う。また、作品説明、実演に ICT 機器等を用いる場合は出展者が準備して操作する。
- (5) 作品説明、実演に参加できない出展者に限り、これに関する動画の URL や、学校紹介の動画の URL を用意すれば、「受付・問合せ担当校」にて ICT 機器を準備し、展示スペースにて再生を行う。
- (6) その他、詳細については、事前に「受付・問合せ担当校」と打合せを行う。

8 交通費、宿泊費及び作品輸送費等

- (1) 作品の展示に係る生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局は負担しない。
 なお、宿泊希望者については、後日大会 Web サイトに掲載する「宿泊等のご案内」により宿泊先を斡旋する。
- (2) 作品輸送費及び展示・演示用消耗品等の費用は、出展者（参加校）の負担とする。

9 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式1－1、様式1－2）に必要事項を記入の上、令和5年7月14日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。
 その際、展示作品の写真又は詳細図等を添付すること。（メール送信容量は、5MB まで）
- (2) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。
- (3) 受付・問合せ担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立敦賀工業高等学校	〒914-0035 福井県敦賀市山泉 13-1 TEL 0770-25-1533 / FAX 0770-21-0185 E-mail : san-ten2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 玉井 淳 担当者 出口 尚樹

10 問合せ方法

「受付・問合せ担当校」への連絡や相談は、電子メールで行うこと。

11 実行委員会事務局

第33回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部

(福井県教育庁高校教育課内)

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会のWebページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>

さんフェア福井



様式1-1

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「作品展示」参加申込書

令和5年 月 日

地 区 名	北海道 近畿	東北 中国	関東 四国	東海 九州	北信越 (○で囲む)	都道府県名	
展示学科区分	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	情報 福祉 総合 次期開催県 (○で囲む)
ふりがな 学 校 名	立 高等学校						
学 科 名	科						
ふりがな 作品・実演名							
作 品 寸 法	縦 () cm × 横 () cm × 高さ () cm、重量 () kg						
説明用パネル	縦 () cm × 横 () cm () 枚						
作 品 展 示 台	不要 ・ 必要 (○で囲む。必要な場合、台の大きさはW1800×D450×H700で1台までとする。)						
搬 入 方 法	持参 (10月 日 時頃) ・ 指定運送業者による搬入 (○で囲む)						
展 示 者	出展者 ・ 受付・問合せ担当校委託 (○で囲む)						
使 用 電 力	不要 ・ 必要 (○で囲む) 【必要な場合：100V 60Hz (アンペア A)、コンセント口数 (口)】						
そ の 他	受付・問合せ担当校への連絡事項 (コンセント2口以上使用する場合は概略を記載する。)						
担 当 者 (引 率 者)	ふりがな 所 属 立 高等学校						
	〒						
	住 所						
	T E L : F A X : E-mail :						
	ふりがな 氏 名						当日連絡可能な連絡先
設 営 等	作品展示に係わる生徒人数 (役割: 搬入、据付け、説明等)						引率者氏名
10月27日(金)	人(役割:)、 人(役割:)						
10月28日(土)	人(役割:)、 人(役割:)						
10月29日(日)	人(役割:)、 人(役割:)						

※ 様式1-1, 様式1-2とも、整理番号欄には何も記入しないでください。

※ 展示スペースに合わせた展示方法 (大きさ) としてください。

※ マネキン (人体模型) は、出展校で用意してください。

様式1-2

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

作品概要と展示寸法

令和5年 月 日

都道府県名		学校名	高等学校	科
作品名称				
作品概要				
展示図面 (寸法はcm単位で記入すること。)	(上から見た図)		(補足事項)	
	(正面図)		(左右側面図)	
展示・演示の仕方				
受付・問合せ担当校による動画再生	不要 ・ 必要 (○で囲む)	動画URL		

※ 展示作品の写真又は詳細図等を添付してください。

第 33 回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「展示販売」募集要項

1 概 要

専門高校等で学ぶ全国の高校生が実習等において制作した作品、製品、生産物及び実習取扱商品や地域の特産物等（以下「学校生産物等」という。）を販売する。

2 日 程

展示販売日時 令和5年10月28日（土） 11：00 ～ 16：00
令和5年10月29日（日） 9：30 ～ 14：30

3 会 場

福井県産業会館 〒918-8135 福井県福井市下六条町103番地 TEL 0776-41-3611

4 出品条件

- (1) 販売する学校生産物等の製作費・輸送費は出品校の負担とする。
- (2) 実演しながらの展示販売（調理実習を兼ねた販売・試食等）は、不可とする。
- (3) 常温保存が可能なものとする。
- (4) 期間中を含め賞味期限内のものとする。

5 販売方法及び会計処理等

- (1) 販売は委託販売とする。
- (2) 店舗設営や売り上げの工夫は、「受付・問合せ担当校」の生徒が行う。
- (3) 販売希望価格は1品につき2,000円以内（100円未満は50円または0円単位）とし、総額は1校で50,000円以内に設定する。
- (4) 完売を目指すために、最終日は販売価格を調整することができる。
 - ア 売れ残りは、原則として開催県に寄付する。
 - イ 売上金から振込手数料を差し引いた金額を「受付・問合せ担当校」から各出品校の指定口座に振り込む。
 - ウ 学校生産物等の品目、出品校のパネルは、「受付・問合せ担当校」で表示する。
 - エ 品目が重複した場合には、調整することがある。

6 学校生産物等の送付について

- (1) 送付の方法については、申し込み受付後、「受付・問合せ担当校」から連絡をする。
- (2) 送付の際、後日送付する「輸送伝票」に必要事項を記入のうえ、梱包に添付する。また「輸送伝票」の写しを指定された日までに「受付・問い合わせ担当校」に送付する。会場への学校生産物等の到着日時は令和5年10月27日（金）の10：00から14：00での間とする。輸送方法等の詳細については、後日送付する「輸送要項」による。
- (3) 送付にあたっては、学校生産物等の特性や輸送日数を考慮し、到着日時を厳守する。なお、やむを得ない事情等で到着日時が前後する場合は、事前に「受付・問合せ担当校」と協議する。
- (4) 輸送に特別な配慮が必要なものについては、事前に「受付・問合せ担当校」と協議のうえ、所定の申込書（様式2-1）の備考欄にその旨を明記する。
- (5) 学校生産物等の破損、盗難等については補償しない。

7 申込方法

- (1) 都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式2-1）及び説明書（様式2-2）に必要事項を記入のうえ、令和5年7月14日（金）までに、「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込む。
- (2) 受付・問合せ担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立武生商工高等学校	〒915-0801 福井県越前市家久町24 TEL 0778-22-2630 / FAX 0778-22-9347 E-mail : san-bai2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 加藤 龍一 担当者 米丸 友樹

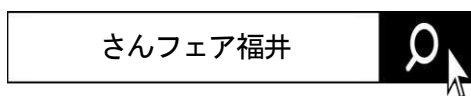
8 実行委員会事務局

第33回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部
（福井県教育庁高校教育課内）

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号
TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会のWeb ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



第33回全国産業教育フェア福井大会
さんフェア福井2023
 「展示販売」申込書

地 区 名	北海道 東北 関東 東海 北信越 近畿 中国 四国 九州 (○で囲む)					都道府県名	
学 科 区 分	農業 工業 商業 水産 家庭 情報 福祉 総合 (○で囲む)						
ふ り が な 学 校 名	立 高等学校 科						
所 在 地	〒 TEL FAX						
ふ り が な 担 当 者	E-mail						
No	販売品名	数量	単位 (箱・袋等)	単価	金額 (数量×単価)	備 考	
1							
2							
3							
4							
5							
合 計							
振 込 先 口 座	金融機関(支店)						
	預 金 種 目	総合 普通 当座 その他 () (○で囲む)					
	口 座 番 号						
	フ リ ガ ナ 口 座 名 義						
担当校への問い合わせ事項等							

※ 整理番号欄には何も記入しないでください。

※ 来場者のために原価、特価での提供をお願いします。

※ 買い取りではなく振込手数料を引いた売上金額をお支払いします。在庫はこちらで処分となります。

第33回全国産業教育フェア福井大会
さんフェア福井2023
 「展示販売」説明書

ふりがな 学 校 名	立 高 等 学 校	学 科 名	科
---------------	--------------	-------	---

ふりがな 品 名	
-------------	--

説 明	
-----	--

価 格	1 () につき	円
-----	--------------------------------	---

※整理番号には何も記入しないでください。

※2品以上の場合は、用紙をコピーし、1品につき1枚としてください。

※説明書の原稿についてはPOP広告等に利用するので丁寧に記入してください。

※下段の価格欄の（ ）内は、単位（箱、個、缶、瓶、本等）を記入してください。

第 33 回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井 2023

「作品・研究発表」募集要項

1 概 要

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、学習や実験・実習等で製作した作品、研究の成果 等について発表する。

2 発表数【 10 発表 】

- (1) 全 国：9 発表
全国の農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合に関する学科から各 1 発表を行う。
- (2) 開催県：1 発表

3 日 程

令和 5 年 10 月 29 日（日） 9：30 ～ 13：30

4 会 場

福井県産業会館 〒918-8135 福井県福井市下六条町 103 番地 TEL 0776-41-3611

5 内 容

- (1) 発表時間は 1 発表につき 12 分以内とし、別に準備・整理時間を 3 分以内とする。
- (2) 「受付・問合せ担当校」が用意する発表用の機械・器具（様式 3－2 参照）を使用 してもよい。
なお、これら以外の機械・器具及び接続ケーブルについては発表者が用意すること。
- (3) 発表作品の説明掲示資料（パネル等）について
 - ア 発表作品に関する説明資料を掲示するついで（幅 900mm×高 2,100mm）を発表各校につき 1 枚を「受付・問合せ担当校」が用意する。
 - イ 発表者は、発表作品に関する説明掲示資料を、上記ついでに掲示できるサイズ で作成する。（作成費用は、発表者負担とする。）
 - ウ 説明掲示資料の使用有無については、視聴覚機器等申込書（様式 3－2）に記入する。
 - エ 説明掲示資料は会場内に展示する。その展示場は「受付・問合せ担当校」で指定する。
 - オ 説明掲示資料の輸送・搬入については、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。
- (4) 動画についてはパソコンで操作すること。

6 作品の受付

- (1) 作品の持込みの有無については、視聴覚機器等申込書（様式 3－2）に記入する。
- (2) 作品の輸送・搬入については、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。

7 リハーサル及び打合せ

- (1) リハーサルは、以下の日時の中で 10 分間行うことができる。
令和 5 年 10 月 28 日（土）16：20～17：30 、 10 月 29 日（日）8：30 ～ 9：00
- (2) リハーサル希望の有無については、視聴覚機器等申込書（様式 3－2）に記入する。
- (3) 打合せ及びリハーサルの日時は、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。

8 発表会場でのセッティング及び撤収・梱包等

発表会場でのセッティング及び発表終了後の撤収・梱包等については、発表校が行う。

9 交通費・宿泊費及び作品輸送費等

- (1) 作品・研究発表に係る生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。
なお、宿泊希望者については、後日大会 Web サイトに掲載する「宿泊等のご案内」により宿泊先を斡旋する。
- (2) 作品及び説明掲示資料の輸送費は、事務局では負担しない。
- (3) 発表用消耗品等の費用は、発表校が負担すること。

10 表彰

発表者には奨励賞を授与する。

11 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式 3-1、様式 3-2）に必要事項を記入の上、令和 5 年 7 月 14 日（金）（必着）までに「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。その際、大会要項等に掲載するため、発表者及び作品等の写真各 1 枚（データ量は合計で 5MB 以内）を添付すること。
※上記期限までに発表校が決定していない場合は、事前に受付・問合せ担当校へ連絡すること。
- (2) 発表校は、発表原稿を令和 5 年 8 月 25 日（金）（必着）までに「受付・問合せ担当校」へ送付すること。やむを得ない事由により申込み後に変更が出た場合は、「受付・問合せ担当校」へ速やかに連絡すること。
- (3) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。
- (4) 受付・問合せ担当校

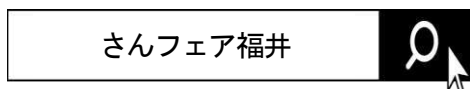
学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立坂井高等学校	〒919-0512 福井県坂井市坂井町宮領 57-5 TEL 0776-66-0268 / FAX 0776-66-2669 E-mail : san-hap2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 清水 一広 担当者 伊東 輝晃

12 実行委員会事務局

第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部
〒910-8580 福井市大手 3 丁目 17 番 1 号
(福井県教育庁高校教育課内)
TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会の Web ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「作品・研究発表」参加申込書

令和 5年 月 日

地 区 名	北海道 東北 関東 東海 北信越 近畿 中国 四国 九州 (○で囲む)					都道府県名		
学科区分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (○で囲む)							
ふりがな 学 校 名	立 高等学校							
学 科 名								
発 表 者	No.	ふりがな 名 前	学年	No.1 は生徒代表者 (計 名)				
	1			6				
	2			7				
	3			8				
	4			9				
	5			10				
ふりがな 発表題目								
発表要旨	(大会要項に掲載のため、200字～300字程度にまとめること。)							
担 当 者 (引率者)	ふりがな 所 属							
	ふりがな 名 前							
	所在地	〒						
	連絡先	TEL			FAX			
		E-mail						

※ 整理番号欄には何も記入しないでください。

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「作品・研究発表」視聴覚機器等申込書

令和 5年 月 日

地 区 名	北海道 東北 関東 東海 北信越 近畿 中国 四国 九州 (○で囲む)	都道府県名			
学 科 区 分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (○で囲む)				
ふりがな 学 校 名	立 高等学校				
学 科 名					
ふりがな 担 当 者					
受付・問合せ担当校に 使用を依頼 する 機 材	No.	機 材 名	設置数	必要数	備 考
	1	ワイヤレスマイク	2	本	
	2	ピンマイク	2	本	
	3	液晶プロジェクター ※入力端子：HDMI	1	台	
	4	レーザーポインタ	1	個	
	5	演台（レクチャーテーブル）	1	台	
	6	ノートパソコン ※1) OS：Windows10 ※2) PowerPoint2019	1	台	
発 表 校 が 持 参 す る 機 材	No.	機 材 名	持参数		
	1				
	2				
	3				
	4				
リハーサル の 希 望	希望する・希望しない (○で囲む)				
	リハーサル希望時間 (○で囲む) ※複数回答可 ①いつでもよい				
	10月28日(土) 10分間 ①16:20～ ②16:30～ ③16:40～ ④16:50～ ⑤17:00～ ⑥17:10～ ⑦17:20～				
	10月29日(日) 10分間 ⑧8:30～ ⑨8:40～ ⑩9:00～				
説明展示資料 (パネル等)	説明提示資料の使用 有 ・ 無 (○で囲む)				
	幅() cm×高() cm 枚数() 枚				
	事前に送付 ・ 当日持参 (○で囲む)				
作 品	作品の持ち込み 有 ・ 無 (○で囲む)				
	幅() cm×横() cm×高() cm 重量() kg				
	事前に送付 ・ 当日持参 (○で囲む)			作品の電源	口数 () 口
<その他確認事項>					

※ 整理番号欄には何も記入しないでください。

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「意見・体験発表」募集要項

1 概 要

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、学習や実験・実習等で製作した作品、研究の成果 等について発表する。

2 発表数【10発表】

(1) 全 国：9 発表

全国の農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合に関する学科から各1発表を行う。

(2) 開催県：1 発表

3 日 程

令和5年10月28日（土） 13：30 ～ 16：00

4 会 場

福井県産業会館 〒918-8135 福井県福井市下六条町103番地 TEL 0776-41-3611

5 内 容

- (1) 発表時間は1発表につき7分以内とし、別に準備・整理時間を3分以内とする。
- (2) 発表内容は、産業教育に関わりの深いものとする。
- (3) 「受付・問合せ担当校」が用意する発表用の機械・器具（様式4-2参照）を使用してもよい。
なお、これら以外の機械・器具及び接続ケーブルについては発表者が用意すること。
- (4) 動画についてはパソコンで操作すること。

6 リハーサル及び打合せ

- (1) リハーサルは、以下の日時の中で10分間行うことができる。
令和5年10月27日（金）13：30 ～ 16：30
令和5年10月28日（土） 9：00 ～ 10：00
- (2) リハーサル希望の有無については、視聴覚機器等申込書（様式4-2）に記入する。
- (3) 打合せ及びリハーサル日時は、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。

7 発表会場でのセッティング及び撤収・梱包等

発表会場でのセッティング及び発表終了後の撤収・梱包等については、発表校が行う。

8 交通費・宿泊費等

発表する生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。
なお、宿泊希望者については、後日大会Webサイトに掲載する「宿泊等のご案内」により宿泊先を斡旋する。

9 表 彰

発表者には奨励賞を授与する。

10 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式４－１、様式４－２）に必要事項を記入の上、令和５年７月１４日（金）（必着）までに「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。その際、大会要項等に掲載するため、発表者及び作品等の写真各１枚（データ量は合計で５MB以内）を添付すること。
※上記期限までに発表校が決定していない場合は、事前に受付・問合せ担当校へ連絡すること。
- (2) 発表校は、発表原稿を令和５年８月２５日（金）（必着）までに「受付・問合せ担当校」へ送付すること。やむを得ない事由により申込み後に変更が出た場合は、「受付・問合せ担当校」へ速やかに連絡すること。
- (3) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。
- (4) 受付・問合せ担当校

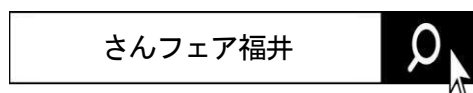
学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立坂井高等学校	〒919-0512 福井県坂井市坂井町宮領 57-5 TEL 0776-66-0268 / FAX 0776-66-2669 E-mail : san-hap2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 清水 一広 担当者 伊東 輝晃

11 実行委員会事務局

第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部
 （福井県教育庁高校教育課内）
 〒910-8580 福井市大手 3 丁目 17 番 1 号
 TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会の Web ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「意見・体験発表」参加申込書

令和 5年 月 日

地 区 名	北海道 東北 関東 東海 北信越 近畿 中国 四国 九州 (○で囲む)					都道府県名		
学 科 区 分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (○で囲む)							
ふりがな 学 校 名	立 高等学校							
学 科 名								
発 表 者	No.	ふりがな 名 前	学年	No.1 は生徒代表者 (計 名)				
	1			6				
	2			7				
	3			8				
	4			9				
	5			10				
ふりがな 発 表 題 目								
発 表 要 旨	(大会要項に掲載のため、200字～300字程度にまとめること。)							
担 当 者 (引率者)	ふりがな 所 属							
	ふりがな 名 前							
	所在地	〒						
	連絡先	TEL			FAX			
		E-mail						

※ 整理番号欄には何も記入しないでください。

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「意見・体験発表」視聴覚機器等申込書

令和 5年 月 日

地 区 名	北海道 近畿	東北 中国	関東 四国	東海 九州	北信越 (○で囲む)	都道府県名	
学 科 区 分	農業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 福祉 総合 (○で囲む)						
ふりがな 学 校 名	立 高等学校						
学 科 名							
ふりがな 担 当 者							
受付・問合せ担当校に 使用を依頼 する 機 材	No.	機 材 名			設置数	必要数	備 考
	1	ワイヤレスマイク			2	本	
	2	ピンマイク			2	本	
	3	液晶プロジェクター ※入力端子：HDMI			1	台	
	4	レーザーポインタ			1	個	
	5	演台（レクチャーテーブル）			1	台	
	6	ノートパソコン ※1) OS：Windows10 ※2) PowerPoint2019			1	台	
発表校が 持参する 機 材	No.	機 材 名				持参数	
	1						
	2						
	3						
	4						
リハーサル の 希 望	希望する・希望しない (○で囲む)						
	リハーサル希望時間 (○で囲む) ※複数回答可 ①いつでもよい						
	10月27日（金） 10分間 ①13:30～14:00 ②14:00～14:30 ③14:30～15:00 ④15:00～15:30 ⑤15:30～16:00 ⑥16:00～16:30						
	10月28日（土） 10分間 ⑥9:00～9:30 ⑦9:30～10:00						
<その他確認事項>							

整理番号欄には何も記入しないでください。

さんフェア福井2023

「第 22 回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト」

募集要項

1 趣 旨

専門高校等で学ぶ全国の高校生が、フラワーデザインに関する知識と技能を活用し、自らの考えを表現する力や創造性・芸術性を互いに高め合い、新たな未来を切り拓く職業人としての資質を育むことを目的とする。

2 出場資格

全国の専門高校等に学ぶ生徒で、各都府県 2 名以内とする。ただし、北海道は 3 名以内（北北海道地区 1 名、東北海道地区 1 名、南北海道地区 1 名）、開催県である福井県は 5 名以内とする。

3 日 程

令和 5 年 10 月 28 日（土）	10：00～16：00	開会式、コンテスト、閉会式
令和 5 年 10 月 29 日（日）	9：30～14：30	作品展示

4 会 場

福井県中小企業産業大学校 〒918-8135 福井県福井市下六条町 16-15 TEL 0776-41-3775

5 内 容

別紙「第 22 全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト実施規則」による。

6 交通費及び宿泊費

出場者及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局では負担しない。

なお、宿泊希望者については、後日大会 Web サイトに掲載する「宿泊等のご案内」により宿泊先を斡旋する。

7 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、下記の入力フォームから、必要事項を入力して、令和 5 年 8 月 18 日（金）までに申し込むこと。必要事項については、参加申込書（様式 5）を参考にする。
- (2) 入力フォームからの申し込みが困難な場合に限り、所定の参加申込書（様式 5）に必要事項を記入の上、令和 5 年 8 月 18 日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。
- (3) 参加申込書（様式 5）は大会 Web サイト上からダウンロードし使用すること。
- (4) 受付後に「受付・問合せ担当校」から各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会及び参加校へ、受付完了メールを送信する。受付完了メールが申込み手続き後 1 週間を経過しても届かない場合は、「受付・問合せ担当校」に確認すること。
- (5) 募集要項に関する問合せは、各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会より「受付・問合せ担当校」へ電子メールにより行うこと。
- (6) 実施規則に関する質問は、参加校から「受付・問合せ担当校」へ令和 5 年 9 月 21 日（木）までに電子メールにより行う。回答は、大会 Web サイトに掲載する。

(7) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。

(8) 受付・問合せ担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立福井農林高等学校	〒910-0832 福井県福井市新保町 49-1 TEL 0776-54-5187 / FAX 0776-54-5188 E-mail : san-nou2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 今澤ひかり 担当者 白崎 則子

8 入力フォーム

<https://forms.gle/XNr3wXh2bcQRcDpZ9>



9 実行委員会事務局

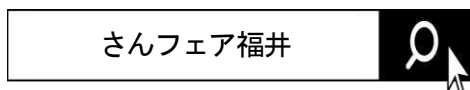
第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部
(福井県教育庁高校教育課内)

〒910-8580 福井市大手 3 丁目 17 番 1 号

TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会の Web ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



さんフェア福井2023

「第22回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト」

実施規則

1 制作規定

- (1) 支給された花材・資材・花器を使用し、テーマに基づいて作品を制作する。
- (2) テーマは、大会1ヶ月前を目処に大会Webサイト上で発表する。
- (3) デザインは自由で、テーマに合う作品とする。
- (4) 制作した作品についての説明文を、競技時間内に指定用紙に記入する。
- (5) 支給された花材・資材・花器のすべてを使用する必要はない。
- (6) 作品のサイズ規定は、大会1ヶ月前を目処に大会Webサイト上で発表する。

2 花材・資材・花器及び用具

- (1) 花材・資材・花器は、大会1ヶ月前を目処に大会Webサイト上で発表する。ただし、花材については、当日、多少変更の可能性はある。
- (2) 花材・資材・花器、ゴミ袋、花バケツは受付・問合わせ校で準備する。
- (3) 競技会場へ持ち込むことができる用具は、次のとおりとする。
なお、同種の用具は、用途別や予備のため複数を持ち込んでもよい。
ア 出場者が必ず持参するもの
ハサミ、吸水性スポンジ用カッター類、シート（床用）、布ガムテープ、雑巾、筆記用具
イ 出場者が必要と判断すれば持ち込んでもよいもの
ナイフ、ステープラー、メジャー、シート（机用）、裸ワイヤ（長さ・太さ自由）、
ワイヤ用カッター類、フローラルテープ（色・幅自由）、腕時計、エプロン、ハンドタオル類、
絆創膏、用具運搬用バッグ類、両面テープ（幅自由）
- (4) 競技会場へ持ち込んではいけない用具は、次のとおりとする。
通信機器、電動工具類（腕時計を含まない）

3 競技時間

- (1) 制作時間は60分以内とする。（説明文の記入、後片付けを含む）
- (2) 残り時間について、30分前、10分前、5分前、1分前を口頭で知らせる。

4 競技規則概要

- (1) 競技開始後は、花材・資材の交換、補充を原則として行わない。
- (2) 競技中は、用具の貸し借り・譲渡、アラーム類の使用、私語を禁止する。
- (3) ワイヤは、補強・セキユアリング・装飾に使用してもかまわない。
ただし、事前にフローラルテープを巻いた物・ワイヤを加工した物は持参してはならない。
- (4) 片付けは、競技時間内で行う。
- (5) 使用しなかった支給花材・資材は、適切に扱う。
- (6) 作品制作が完了した場合であっても、競技終了までその場を離れてはいけない。
- (7) 非常事態が生じたときは、その場で挙手により合図し、係員の指示に従う。
- (8) 次の場合は、失格とする。

- ア 支給された花材・資材及び持込が認められた持参用具以外のものが作品に含まれる場合。
- イ 他人の作品に何らかの損害を与えた場合。
- ウ 競技時間終了後に作品制作を行った場合。
- エ その他、競技規則に違反したとみなされる場合。

5 審査方法

フラワーデザインに関する専門的な知識・技術を有する有識者等 5 名により、作品内容及び作品制作の技術・態度について総合的に審査する。

6 表 彰

金賞 1 作品、銀賞 2 作品、銅賞 2 作品、審査員奨励賞 5 作品とする。

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「第22回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト」参加申込書

地区名	北海道（北北海道・東北海道・南北海道） 東北 関東 東海 北信越 近畿 中国 四国 九州 (○で囲む)		都道府県名	
ふりがな				
学 校 名	立 高等学校			
ふりがな				
所 在 地	〒			
TEL				
FAX				
ふりがな				
担 当 者 (引 率 者)	E-mail			
出 場 者	学 科		学 年	年
	ふりがな			
	名 前			

※ 整理番号の欄は、何も記入しないこと。

注(1) 入力フォームからの申し込みが困難な場合は、参加申込書（様式5）にて申込むこと

注(2) 出場者1名ごとに参加申込書を作成すること。

注(3) E-mail: san-nou2023@ma.fukui-ed.jp あてに、令和5年8月18日（金）までに申し込むこと。

第 33 回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「第 31 回全国高等学校ロボット競技大会福井大会」

募集要項

1 趣 旨

全国の専門高校等で学ぶ生徒が、ロボット競技大会への参加を目指し、仲間と協力しながら新鮮な発想で工夫を凝らし、創造力を発揮してロボットを製作する。また、その取組の過程を通して、ものづくりの技術・技能を習得し、次世代を担う技術者としての資質を向上させる。

2 出場資格

工業に関する学科に在籍する高校生で構成されたチームとする。ただし、その他の学科からの参加申込みがあれば別途検討する。なお、チームは学校単位で構成し、1 チーム 5 名以内、同一校からの出場は 2 チーム以内とする。

3 日 程

令和 5 年 10 月 28 日（土） 8:15～16:45 受付、公式練習、開会式、競技者会議
令和 5 年 10 月 29 日（日） 8:50～16:00 競技(招集時間)、閉会式

4 会 場

福井県営体育館 〒918-8027 福井県福井市福町 3-20 TEL 0776-36-1542

5 競技内容

「第 31 回全国高等学校ロボット競技大会福井大会実施規則」による。

6 ロボットの輸送、搬入及び搬出

- (1) これらについては、大会ホームページに掲載する。
- (2) 業者等に委託して輸送する場合は、ロボットを梱包すること。
- (3) 搬入するロボットは、原則として梱包のまま保管できるものとする。
- (4) 競技大会終了後のロボットの梱包及び搬出は出場チームが行うこと。
- (5) プラカードは出場チームが準備すること。なお、大きさについては大会 Web ページに掲載する。

7 交通費、宿泊費及び輸送費等

- (1) 競技に係る生徒及び引率者の交通費、宿泊費は、出場チームの負担とする。
なお、宿泊希望者については、大会 Web ページに掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。
- (2) ロボットの製作費及び輸送費等は、出場チームの負担とする。
- (3) 競技用にかかる消耗品等の費用は、出場チームの負担とする。

8 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、次の日程で「受付・問合せ担当校」に電子メールで申し込む。申込書（様式 6-1、様式 6-2）は大会 Web ページからダウンロードできる。
ア 仮申込みは、令和 5 年 6 月 5 日（月）から 6 月 9 日（金）までの間に、様式 6-1 により申し込む。

イ 本申込みは、平成5年8月28日(月)から9月1日(金)までの間に、様式6-2により一括して申し込む。

ウ 仮申込チーム数が96チームを超えた場合、各都道府県の本申込みを制限する。その場合、本申込みの期間前に、調整後の申込台数を関係各教育委員会宛てに連絡する。

(2) 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の氏名、肖像等の個人情報を掲載し公開することがあるので、本人の了解を得ること。

(3) 受付・問合せ担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立科学技術高等学校	〒918-8037 福井県福井市下江守町28 TEL 0776-36-1856 / FAX 0776-36-1871 E-mail : san-rob2023@na.fukui-ed.jp	校 長 藤枝 徹 担当者 横田 真範

9 問合せ方法

問合せは、下記入力フォームにより行い、後日Q&Aとして回答・公開する。

<https://forms.gle/EQPdUqk9WmKzHxx26>



10 実行委員会事務局

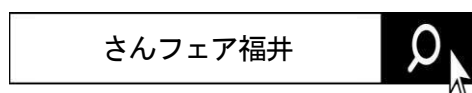
第33回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部
(福井県教育庁高校教育課内)

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会のWeb ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



サトフェア福井2023

発掘せよ!! 産業人の原石、未来の輝石

第31回全国高等学校ロボット競技大会
輝け!! 若き技術者よ! ~恐竜王国で織り成す技術の勝負~

実施規則

1 競技内容

(1) イメージ

福井県は越前に代表される緑豊かな山々と、若狭に代表される水産資源豊かな自然の美しい場所である。近年では恐竜王国ふくいとしても有名であり、勝山市北谷町は日本で最も多くの恐竜化石が発掘されている。

本競技は恐竜化石をロボットで発掘し、福井県の自然豊かな「九頭竜川」「足羽川」「東尋坊」を突破して、「恐竜博物館」「東尋坊タワー」「福井駅前恐竜広場」にモニュメントとして設置する内容であり、いかにしてより数多くの恐竜化石を設置できるかを競うルールとする。

(2) 競技概要

- ア 競技時間は3分間。競技は「ラプト」(リモコン型ロボット)が恐竜化石を発掘し、各エリアを通過して運搬を行う。「ティッチー」(自立型ロボット)は九頭竜川・足羽川・東尋坊の各エリアを往き来する役割を果たし、「ラプト」が福井駅前恐竜広場や恐竜博物館など、指定された場所へ恐竜化石モニュメントを設置することで得点を競うものである。
- イ 「ラプト」は恐竜の森エリアのスタート位置から出発し、恐竜の森エリア坂道を通って北谷エリアの恐竜化石発掘エリアで恐竜化石(アイテム①②③)を発掘する。「ティッチー」は足羽川エリアのスタート位置から出発し、九頭竜川エリアを通過して恐竜の森の発着可能位置へ移動する。「ラプト」は発掘した恐竜化石を持って恐竜の森エリアへと戻り、併設された恐竜博物館へ恐竜化石を置くことが出来る。また「ティッチー」に乗って九頭竜川エリアから足羽川エリア、もしくは福井駅前エリアへ移動し、東尋坊エリア内の東尋坊タワーや福井駅前恐竜広場へ恐竜化石を設置することが出来る。
- ウ 「ラプト」は恐竜の森エリアにある恐竜博物館にフクイラプトルの化石(アイテム①)、東尋坊エリア①にある東尋坊タワーにフクイティタンの化石(アイテム②)、福井駅前恐竜広場にフクイサウルスの化石(アイテム③)をそれぞれ設置することが出来る。
「ティッチー」は恐竜の森エリアにいる「ラプト」を乗せて、九頭竜川エリア・足羽川エリア・福井駅前エリアを往き来することが出来る。「ラプト」のみで九頭竜川エリア・足羽川エリア・福井駅前エリアに進入することは出来ない。また「ティッチー」に「ラプト」が乗る場合、恐竜化石(アイテム①②③)は1種類しか持つことが出来ない。
- エ アイテムの設置状態について ※(別紙 競技コート図面恐竜化石発掘エリアを参照)
恐竜化石発掘エリアの中に恐竜化石(アイテム①②③)を設置し、発掘鉱石(アイテム④)で蓋をした状態とする。「ラプト」は発掘鉱石を取り除き、恐竜化石をそれぞれ発掘する。

(3) チーム構成

参加するチームは、生徒5名以内の登録選手及び引率教員、並びに生徒が製作した「ラプト」1台と「ティッチー」1台の計2台のロボットで構成される。

※ただし「ラプト」（リモコン型ロボット）のみでも競技に参加できるものとする。



福井県恐竜ブランド
キャラクター
「ラプト」



福井県恐竜ブランド
キャラクター
「ティッチー」

2 ロボットの規格及び製作規定

(1) 製作するロボット

「ラプト」（リモコン型ロボット）1台、「ティッチー」（自立型ロボット）1台の計2台とする。
ただし「自立型ロボット」を欠いて「リモコン型ロボット」のみでも競技に参加することは出来るものとする。

(2) サイズ及び重量

ア 「ラプト」（リモコン型ロボット）

- ①外寸：幅 500mm×奥行 500mm×高さ 500mm 以内

※外寸はスタート時の形状による寸法とし、スタート後の展開は自由とする。

※コントロールボックス、コード、配線支持棒はサイズに含まない。

- ②重量：制限なし。ただし、重量とはロボット本体、コントロールボックス、配線コード、バッテリー等のロボット構成部品の合計重量を示す。

イ 「ティッチー」（自立型ロボット）

- ①外寸：幅 500mm×奥行 500mm×高さ 500mm 以内

※外寸はスタート時の形状による寸法とし、スタート後の展開は自由とする。

- ②重量：制限なし。ただし、重量とはロボット本体、バッテリー等のロボット構成部品を含んだ合計重量を示す。

(3) 動力源

ア ロボットの動力源はすべてロボット本体に内蔵する。コントロールボックス内に電源を配置する場合、その用途がコントローラーの通信制御のためであり、ロボットの動力源に当たらない場合は、この限りではない。

イ 動力源は、あらかじめエネルギーを蓄えたバッテリー・バネ・ゴム・空気圧等とする。燃焼を伴う火薬・内燃機関・異臭や人体に悪影響があるガス、油圧等の使用は禁止する。

ウ エアー注入等危険を伴う作業をする場合は、安全メガネ（保護メガネまたはゴーグル）を着用すること。

(4) 制御方法・機構

ア コントロールボックスは1個とする。

イ 有線で「ラプト」を制御する場合は、ロボット本体とコントロールボックスを配線コードのみで接続する。ただし、配線コードの取り回しを行うための配線支持棒は使用しても良いものとする。

ウ 無線で「ラプト」を制御する場合は、使用周波数が 2.4GHz で、富士ソフト新ラジコンシステム、双葉電子工業（FUTABA）、三和電子機械（SANWA）、近藤化学（KOPROPO）、日本遠隔制御（JR）の各社無線機、ヴィストン株式会社ロボット専用コントローラー（V-コントローラーVS-C3）、5Company（VEX ロボティクス VEX V5）、及び PS2 無線コントローラー（Arduino 用 PS2 シールド）並びに Bluetooth、ZigBee 及び Wi-Fi 規格の電波法に基づいたものを使用し、総務省電波

利用技適マークが確認できるものを使用すること。それ以外の無線機、技適マークが確認できないものを使用した場合は失格とする。(PS3・PS4・PS5のコントローラーについても有線・無線ともに使用を可とする)



総務省電波利用技適マーク

コントローラー・USB Dongleなどに刻印されているものに限る。

- エ 有線と無線のコントロールボックスの混在は認めない。
 - オ 無線機の競技中のトラブルについては、競技者が対応すること。主催者は一切対応しない。
 - カ 競技開始後のロボットの展開、変形は自由とする。
 - キ ロボットの分離(「ティッチー」も含む)は一切認めない。
 - ク 相手チームのアイテムに影響を及ぼすような機構を搭載しないこと。
- (5) その他
- ア ロボットは生徒が製作したものに限る。
 - イ 競技コースやアイテムに接触する部分に、粘着性のある部材を使用することは禁止する。また、タイヤにシリコン材や滑り止め材などを塗布してはならない。
 - ウ 競技コース、会場、各アイテム等を損傷、汚濁させる部品の使用は禁止する。特にタイヤ等に滑り止め剤を散布する行為、シリコン剤、コーキング剤、コース上に油膜を形成する素材の使用、床表面の状態を変化させるようなタイヤ痕を残す素材等の使用を禁止する。
 - エ 前出(イ・ウ)の制約に触れない素材(布製の面ファスナー、磁石、圧力差による吸引など)を利用した機構の使用は認める。
 - オ レーザーポインタなど、人体に悪影響を及ぼす恐れのある装置や発光を伴う照準装置の使用は禁止する。
 - カ バッテリー液などを漏らすなど、競技の進行に支障をきたすことがないようなロボットの構造にすること。

3 競技コートの仕様

- (1) 各エリア(別紙 競技コート図面 競技コート平面図 を参照)

競技コートは次のア～キで構成されている。

空間に関する記述がないエリアについて、当該エリア上空は、そのエリアに属さないものとし、ロボットや競技者が侵入してもよい。各エリアを構成するための床面以外の部分(例えば、各エリア端の2×2材、2×4材等)にはロボットは触れても良いが、意図的に荷重をかけるなどしてはならない。

- ア 恐竜の森エリア(別紙 競技コート図面 恐竜の森エリア(恐竜博物館) を参照)
水平な床面で「ラプト」(リモコン型ロボット)スタートエリア、恐竜博物館(フクイラプトルの化石置き場)が設置されており、コート面より200mm高くなっている。九頭竜川エリア(「ティッチー」(自立型ロボット)自走エリア)と接続されている。「ティッチー」はこのエリアに接触できない。
- イ 恐竜の森エリア坂道(別紙 競技コート図面 恐竜の森エリア坂道を参照)
傾斜角15.1度の坂道と水平な床面で構成されたエリアであり、北谷エリアと接続されている。「ティッチー」はこのエリアに接触できない。
- ウ 北谷エリア(別紙 競技コート平面図 を参照)

水平な床面で構成されている。発掘鉱石（アイテム④）を設置することが出来る。「ティッチー」はこのエリアに接触できない。

エ 恐竜化石発掘エリア（別紙 競技コート図面 恐竜化石発掘エリア を参照）

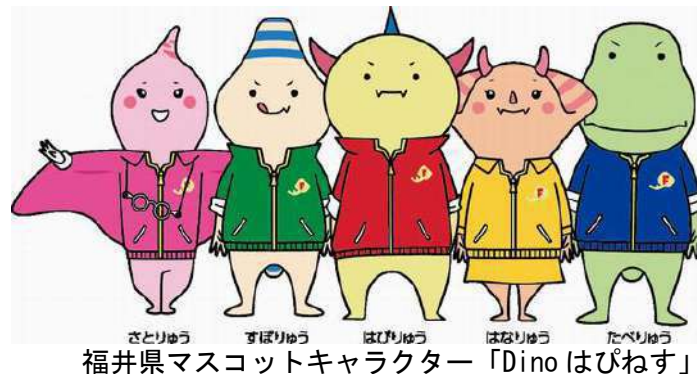
構造物に穴が明けられ、恐竜化石（アイテム①②③）が差し込まれている。穴は発掘鉱石（アイテム④）で蓋がされている形で構成されている。「ラプト」がこのエリアに進入することが出来ない。「ティッチー」はこのエリアに接触できない。

オ 東尋坊エリア①②③（別紙 競技コート図面 東尋坊エリア①②③ を参照）

水平な床面で、東尋坊エリア①はコート面より 200mm、東尋坊エリア②はコート面より 300mm 東尋坊エリア③はコート面より 400mm 高くなっている。東尋坊エリア①には構造物（別紙 競技コート図面 東尋坊タワー を参照）が設置されており、フクイティタンの化石（アイテム②）を設置することが出来る。また東尋坊エリア①は足羽川エリアと接続され、東尋坊③エリアは福井駅前エリアと接続されている。それぞれ「ティッチー」の発着可能位置であり、どちらからでも「ラプト」が東尋坊エリアに進入することが出来る。「ティッチー」はこのエリアに接触できない。

カ 福井駅前恐竜広場（別紙 競技コート図面 福井駅前恐竜広場 を参照）

2×2材、コンパネ材を加工した構造物となる。5本の穴の開いた構造物は、それぞれ福井県マスコットキャラクター「Dino はびねず」を表しており、棚は福井駅前広場を表している。穴もしくは棚にフクイサウルスの化石（アイテム③）を設置することが出来る。



キ 足羽川エリア

「ティッチー」スタートエリアが設置された水平な床面で構成されたエリアとなっている。福井駅前エリア、九頭竜川エリア、東尋坊エリア①と接続されており、「ティッチー発着可能位置」は「ラプト」が乗降する場所となっている。「ラプト」はこのエリアに接触できない。

ク 九頭竜川エリア

水平な床面で構成されたエリアとなっている。足羽川エリア、恐竜の森エリアと接続されており、「ティッチー発着可能位置」は「ラプト」の乗り降り进行可能とする場所となっている。「ラプト」はこのエリアに接触できない。

ケ 福井駅前エリア

水平な床面で構成されたエリアとなっている。足羽川エリア、東尋坊エリア③と接続されており、「ティッチー発着可能位置」は「ラプト」の乗り降り进行可能とする場所となっている。「ラプト」はこのエリアに接触できない。

（2）各エリアの材質

ア 操作エリア及び補助者移動可能エリアの材質

○シナベニヤ材 寸法 910mm×1820mm×5.5mm 15枚使用

イ 床面・底面コート基本素材

○コンパネ材（ＪＡＳ規格合板） 寸法 900mm×1800mm×12mm 4 枚

○塗装コンパネ材イエロー（ＪＡＳ規格合板） 寸法 900mm×1800mm×12mm 2 枚

ＪＡＳ規格合板については、製造地域や製造時期によって寸法・質感・光の反射率等が異なる場合があるものとする。

○2×4材 床面フレームの格子状成型に使用する。

競技コートの壁面として各所に使用する。

ウ 恐竜の森エリア

○コンパネ材（ＪＡＳ規格合板）床面・側面に使用。

○2×2材 フレームに使用、成形し組立を行う。

○1×2材 フクイラプトルの化石（アイテム①）置く恐竜博物館に使用、成形し組立を行う。

エ 恐竜の森エリア坂道

○コンパネ材（ＪＡＳ規格合板）床面・側面に使用。

○2×2材 フレームに使用、成形し組立を行う。

オ 恐竜化石発掘エリア

○2×2材 フレームに使用、成形し組立を行う。

○コンパネ材（ＪＡＳ規格合板）上面・側面に使用。

○シナベニヤ合板材 厚さ 5.5mm （等級・板面品質は不問）

カ 東尋坊エリア①②③

○コンパネ材（ＪＡＳ規格合板）床面・側面に使用。

○2×4材 壁面に使用、設置を行う。

キ 東尋坊タワー

○コンパネ材（ＪＡＳ規格合板）側面に使用。

○2×2材 フレームに使用、成形し組立を行う。

○1×2材 フクイティタンの化石置き（アイテム②）に使用、成形し組立を行う。

ク 福井駅前恐竜広場

○コンパネ材（ＪＡＳ規格合板）フクイサウルスの化石置き（アイテム③）に使用。

○2×2材 フレームに使用、成形し組立を行う。

ケ その他


競技コートは材料の性質上、ひずみ等による寸法の多少の誤差、段差、傷等があるものとする。

またエリア内の継ぎ目、及びエリア同士の継ぎ目には多少の隙間が生じるものとする。

製作についてコンパネ材・シナベニヤ材・2×2材・2×4材などを使用し製作を行う。木材の性質上、組み付け時の段差や穴などの切削について±1mm程度は誤差とする。

4 アイテムの設置、仕様等

○アイテム仕様

アイテム	アイテムの設置、搬送等	仕様（メーカー・品番）
フクイラプトルの化石 5 個 （アイテム①） 	恐竜化石発掘エリア 1 列目の 5 か所の穴に設置する。 「恐竜の森エリア」に搬送し「恐竜博物館」に設置する。	硬式テニスボール ヨネックス製 NP 形式 TB-NP

<p>フクイティタンの化石 5個 (アイテム②)</p> 	<p>恐竜化石発掘エリア 2列目の5か所の穴に差し込み設置する。「東尋坊エリア」に搬送し「東尋坊タワー」に設置する。</p>	<p>ペットボトル コカ・コーラ社 ファンタグレープ 280ml (空ペットボトル) ※ラベルは剥がして使用 ※キャップはついた状態で使用</p>
<p>フクイサウルの化石 5個 (アイテム③)</p> 	<p>恐竜化石発掘エリア 3列目の5か所の穴に差し込み設置する。「福井駅前恐竜広場」に搬送し設置する。</p>	<p>ペットボトル コカ・コーラ社 コカ・コーラゼロ 700ml (空ペットボトル) ※ラベルは剥がして使用 ※キャップはついた状態で使用</p>
<p>発掘鉢石 15個 (アイテム④)</p> 	<p>恐竜化石発掘エリア 恐竜化石発掘エリア15か所の穴に設置された恐竜化石を隠すようにインクリーザで蓋をする。「北谷エリア」に搬送し設置する。</p>	<p>インクリーザ〈IN〉 積水化学工業 呼び径 65×50 グレー 品番 DIN651 硬質ポリ塩化ビニール製</p>
<p>アイテム収納ケース 1個</p> 	<p>福井駅前恐竜広場 後方に設置 準備開始まで上記アイテム ①～③(計15個)が収納されて置かれている。</p>	<p>BOX コンテナ B-13 クリアタイプ アイリスオーヤマ(蓋なし)</p>

5 車検

- (1) 車検は、「2 ロボットの規格及び製作規定」に準じて検査する。
- (2) 車検は、公式練習前、試合前に実施する。

6 競技方法

(1) 競技内容

- ア 競技時間は3分間とし、競技開始の合図(ブザーの鳴りはじめ)で始まり、競技終了の合図(ブザーの鳴りはじめ)で終了する。
- イ 競技者は3名以内とし、登録選手であれば競技ごとに交代してもよい。ただし、競技中に競技者を交代することは認めない。
- ウ 競技者は、ロボット、工具(工具箱5L程度を上限とする)を準備してコートに入場する。
- エ 競技開始60秒前(競技準備開始)の放送後、競技者は自コートにおいて次の①～③の準備を行う。なお、①～③の準備がすべて終えたことを審判が確認するまでは、選手は競技を開始することができない。全ての準備が正しく終えたにも関わらず、審判が準備完了確認済の合図をしない場合、選手はその理由を審判に直接確認することが望ましい。
- ①「ラプト」を恐竜の森エリアのスタート位置の枠内に入るように置き、コントロールボックスを操作エリア内に置く。「ラプト」を置く方向は競技者の判断により自由に設置しても良い。また、スタート前のロボットの展開は一切認めない。
- ②「ティッチー」を足羽川エリアのスタート位置の枠内に入るように置く。「ティッチー」を置く方向は競技者の判断により自由に設置しても良い。また、スタート前のロボットの展開は一切認めない。

- ③恐竜化石発掘エリアに恐竜化石（アイテム①②③）１５個を所定の場所に設置し、恐竜化石現場に置いてある発掘鉱石（アイテム④）１５個で正しく蓋をする。所定と違った場所への設置や、発掘鉱石が浮いたりずれたりした状態での設置は一切認めない。

オ 競技開始

- ①競技開始の合図前に「ティッチー」担当者は起動スイッチを入れ、プログラム動作が可能な状態とする。合図後の操作は認めない。ただし「ラプト」乗車時の自立プログラム動作については後述参照すること。

- ②「ラプト」操縦者は、競技開始の合図（ブザー）で操作エリアに置かれたコントロールボックスを手に取り操縦を開始する。「ティッチー」は自立プログラムにより足羽川エリアから九頭竜川エリアへ移動し、発着可能位置で自動停止する。（手動で止めてはならない）

- ③「ラプト」は恐竜の森エリアを出発し、恐竜の森エリア坂道を通って北谷エリアに進入する。北谷エリアを通って恐竜化石発掘エリアで発掘鉱石（アイテム④）を取り外し、中に設置された恐竜化石（アイテム①②③）を回収し各設置場所へと運ぶ。また恐竜化石発掘エリアから取り外した発掘鉱石（アイテム④）は、北谷エリア内にある場合は得点対象とする。

※アイテム①②③の持ち運びについて、恐竜化石発掘エリア上面と各アイテム置き場（恐竜博物館・東尋坊タワー・福井駅前恐竜広場）ではアイテムを一時置くなどの再度持ち直しを認める。また、発掘鉱石（アイテム④）の持ち運びについて、恐竜化石発掘エリア上面と北谷エリア内ではアイテムを一時置くなどの再度持ち直しを認める。それ以外のコート面に脱落したアイテムは再度回収することはできない。

- ④発掘したフクイラプトルの化石（アイテム①）を持って恐竜の森エリアへ戻る。エリアには恐竜博物館があり、フクイラプトルの化石を設置することができる。フクイラプトルの化石以外を設置しても得点とはならない。

※アイテム設置について、得点化される条件としてアイテムは真上から見た際に、恐竜博物館内に収まっていなければならない。恐竜博物館内を転がるアイテムを正しく設置させるために、アイテムに触れることは可能とする。



正しい設置例

枠からはみ出して設置されている場合は得点とならない。

- ⑤発着可能位置内に到着（停止）している「ティッチー」は「ラプト」が乗って１～３の条件をすべて満たした場合、自立プログラムを動作しエリアを移動することが出来る。また「ティッチー」担当者は自立プログラム動作の起動を「手動」で操作することができる。

- １．「ティッチー」の接地面（タイヤなど）が発着可能位置内に入っている場合。
- ２．「ティッチー」が発着可能位置内で完全に停止している場合。
- ３．「ラプト」が「ティッチー」に乗り、コントローラー（ケーブルを含む）をロボット内に格納（ロボットの上に乗せるも可）した場合。

その際に意図的にロボットの方向を変える、ロボットに荷重をかける行為は禁止とする。

また、「ラプト」が「ティッチー」に乗り移動する場合、「ラプト」は恐竜化石（アイテム①②③）を１種類のみ運ぶことが出来る。２種類以上もって移動した場合はリスタートとなる。

- ⑥「ティッチー」は「ラプト」を乗せた状態で九頭竜川エリアを渡って足羽川エリアへと侵入する。その際、「福井駅前エリア発着可能位置」と「足羽川エリア発着可能位置」のどちらかに

向かう。「ティッチー」の接地面（タイヤなど）が発着可能位置内に入り、「ティッチー」が完全に停止した後、「ラプト」操縦者はコントローラーを取得し、東尋坊エリア①もしくは③へ侵入することができる。

ただし「ティッチー」の展開したパーツが他エリアに荷重を加える状態は厳禁とし、体制維持などために壁面上部や他エリア上部に触れる行為はリスタートとなる。

- ⑦東尋坊エリア①には東尋坊タワーが置かれており、フクイティタンの化石（アイテム②）を設置することができる。フクイティタンの化石以外を設置しても得点とはならない。また、東尋坊エリア①～③は自由に往き来することが可能である。

※アイテム設置について、得点化される条件としてアイテムは正しく直立させなければならない。傾いた状態、壁に立てかかった状態、横倒し、逆さなどは設置と認めない。また東尋坊タワー内で傾いた、倒れたなどのアイテムは再度正しく直立させるためにアイテムに触れることは可能とする。



正しい設置例
枠内で直立している事



得点とならない設置例
斜め設置・枠上にたてる・倒れている

- ⑧「ラプト」は東尋坊エリアから「福井駅前恐竜広場」へフクイサウルスの化石（アイテム③）を設置することが出来る。設置場所は2箇所あり、福井駅前広場（構造体の棚）、「Dino はびねす」（構造体上部の穴）のどちらかに設置する。2箇所の設置位置は得点が違うため、競技者の判断により設置すれば良いが、正しく設置されていない場合は得点とはならない。

※アイテム設置について、得点化される条件として福井駅前広場に設置する場合、正しく直立させなければならない。傾いた状態での設置、壁に立てかかった状態、横倒し、逆さなどは設置と認めない。「Dino はびねす」に設置する場合は、逆さにして穴にアイテムを差し込んだ状態とする。直立や横倒しで置くなどは設置と認めない。また福井駅前恐竜広場内で傾いて倒れたアイテムは再度正しく直立させるためにアイテムに触れることは許可するが、ロボットが福井駅前恐竜広場に荷重を加える行為（棚にロボットが乗る・上部構造体にアーム以外が触れるなど）はリスタートとする。



正しい設置例
福井駅前広場（棚）は直立している事
Dino はびねす（穴構造体）は
逆さに差し込まれている事



得点とならない設置例

福井駅前広場（棚）

倒れた設置・斜めに立てかかっている
逆さに立っている

Dino はびねす（穴構造体）

穴に刺さらず直立している

穴に刺さらず倒れている

- ⑨「ラプト」が「ティッチー」に乗りエリア移動する場合、恐竜化石（アイテム①②③）は一種類しか持つことは出来ないため「ティッチー」によるエリア移動については数回往復する必要がある。

カ 競技終了の宣言について

競技者は競技が終わったと判断した場合、もしくは競技続行が不可能と判断した場合に審判に「競技終了」を宣言することで競技を終わらせることができる。「競技終了」の宣言が審判に認められると、競技者はコートに進入する行為、ロボットに触れる行為、電源操作する行為が認められる。

「競技終了」の宣言が認められずコートに進入する、もしくはロボットに触れる行為があった場合はリスタートとなる。

また、①～③の条件をすべて満たし審判に「競技終了」を宣言した場合、宣言した時間と競技終了時間の間の時間を得点として加算する。（1秒×1点計算）

- ①恐竜博物館にフクイラプトルの化石（アイテム①）を5個、東尋坊タワーにフクイティタンの化石（アイテム②）5個、福井駅前恐竜広場のDino はびねすにフクイサウルスの化石（アイテム③）を5個が正しく設置されている場合。
- ②「ティッチー」が発着可能位置内で完全に停止している場合。
- ③「ラプト」が恐竜の森エリアに入り、完全に停止させコントロールボックスを操作エリアに置いた場合。

キ 注意事項

（1）競技中の注意事項

- ①職業倫理及びプロフェッショナルシップの醸成などの観点からルールを解釈し、競技を行うこと。
- ②「アイテム」回収及び設置する行為、その他について操縦者は指定された行為以外、行ってはならない。
 - ・恐竜化石（アイテム①②③）、および発掘鉱石（アイテム④）は「ラプト」が北谷エリアに進入し、「ラプト」が発掘、運搬を行うものとする。
 - ・発掘した恐竜化石は恐竜博物館、東尋坊タワー、福井駅前恐竜広場にそれぞれ設置することはできるが、競技コート床面に脱落した場合は再度保持できないものとする。
 - ・「ティッチー」はアイテム回収行為が一切できないものとする。
 - ・「ティッチー」に「ラプト」が乗ってエリア移動する場合、持てる恐竜化石（アイテム①②③）

は1種類のみとする。

・「ラプト」「ティッチー」は決められたエリア以外に進入することはできない。

③「ティッチー」は自立駆動とし、無線による操作は一切認めない。またプログラム動作スイッチ操作時やその他の不正操作が発覚した場合は失格とする。

④「ティッチー」が足羽川エリアや九頭竜川エリアを行き来する場合、エリア境界（線なし）を通過して移動しなければならない。（別紙 競技コート図面 競技コート平面図 を参照）

（2）リスタートについて

リスタートの場合、競技者は全てを初期状態に戻さなければならない。（全てのアイテム・ロボットの位置を含む）ロボットを競技開始状態に戻し、審判の「始め」の合図を得て再スタートする。なお、それまでの競技で得られた点数もリセットされ、再度競技開始となるが、タイム計測はリセットされないため、3分間の競技が終了と同時にロボットは停止させなければならない。

ア 競技者の宣言によるリスタート

競技者は、自チームのロボットが不具合や制御不能になったと判断した場合、審判に「リスタート」を宣言できる。

イ 審判の宣告によるリスタート

審判は、競技中に次の①～⑧の状態が生じた時、競技者に「リスタート」を宣告する。

①ロボットがフライングスタートした場合。

②競技中に審判の許可なく、競技者がロボットやコート、アイテム類に触れた場合。

ただし、操縦エリアの鉛直空間内で、競技者が意図しないところで得点対象物と接触した場合など、明らかに得点の増減に影響しないと審判が判断した場合は、リスタートを宣告しない場合もある。

③競技者が、審判の確認を受けずに、競技を開始もしくは競技を再開した場合。

④「ラプト」が、「ティッチー」競技エリア（九頭竜川エリア・足羽川エリア・福井駅前エリア）に進入した場合。

⑤「ティッチー」が「ラプト」競技エリア（恐竜の森エリア・北谷エリア・恐竜化石発掘エリア・東尋坊エリア）に触れたまたは進入した場合。

⑥「ラプト」が「ティッチー」に乗り移動するとき、2種類以上の恐竜化石（アイテム①②③）を持っていた場合。

⑦「ラプト」もしくは「ティッチー」が競技方法で禁止されている行為を行った場合。

⑧審判が、競技の公平性やコートの仕様を損なう状況が生じたと判断した場合。

※ロボットが通常の動作をできず、コートを著しく壊す恐れがある場合は、審判の判断によりロボットを緊急停止し競技を終了させる。

（3）リトライについて（「ティッチー」のみ）

「ラプト」が「ティッチー」に一度も乗車していない状態で、「ティッチー」に不具合や制御不能になったと判断した場合、競技者は審判に「リトライ」を宣言することができる。宣言後は「ティッチー」をスタート時（展開前）と同様に戻し、審判の許可を得てから「ティッチー」のみリトライをする。「ラプト」は競技を続行したままで良い。ただし、リトライ後は「ティッチー」が足羽川エリアを出発し、九頭竜川エリアの発着可能位置で自動停止することができた得点は無効であり、再度発着可能位置へ到達し自動停止しなければ得点を得ることができない。

※「ラプト」が乗車した以降については一切のリトライを認めない。

7 得点

競技中に下記の状況を満たした場合、その状況に応じた得点をチームに与える。その競技におけるチームの得点は与えられた点数の合計とする。

- (1) 「ティッチー」が足羽川エリアを出発し、九頭龍川エリアの発着可能位置で自動停止することができた…10点（1回のみ）
- (2) 「ラプト」が発掘鉱石を北谷エリアに設置することができた…1個2点
- (3) 「ラプト」が恐竜博物館へフクイラプトルの化石を設置することができた…1個20点
- (4) 「ティッチー」が「ラプト」を乗せて九頭龍川エリアから福井駅前エリアもしくは足羽川エリアの発着可能位置で自動停止することができた…20点（1回のみ）
- (5) 「ラプト」が東尋坊タワーへフクイティタンの化石を設置することができた…1個20点
- (6) 「ラプト」が福井駅前広場へフクイサウルスの化石を設置することができた…1個20点
- (7) 「ラプト」がDino はびねすへフクイサウルスの化石を設置することができた…1個60点
- (8) 最高得点は $10 + (2 \times 15) + (20 \times 5) + 20 + (20 \times 5) + (60 \times 5) = 560$ 点となる。
- (9) 恐竜化石（アイテム①②③）の全てのアイテムを正しく設置後（福井駅前恐竜広場は「Dino はびねす」に全て設置した）「ラプト」が恐竜の森エリアに戻り、競技終了宣言を行うと競技終了時より残り時間（秒）×1点が加算される。

8 勝敗の判定基準

次の順序で勝敗（上位）判定を行う。

- (1) 得点の高いチームを勝ちとする。
- (2) ロボットの重量が軽いチームを勝ちとする。
- (3) 各チームの代表者1名によるじゃんけんで勝ったチームの勝ちとする。

9 失格事項

以下の事項に該当する場合、審判の判断により失格とすることがある。

- (1) 集合時刻までに車検に合格できず集合できなかった場合。
- (2) コース、アイテムを次の競技に影響する損傷・汚濁をさせた場合。
- (3) 競技中に外部から競技者に指示を行った場合。
- (4) 競技の公正を害する行為、または言動があった場合。
- (5) 審判の指示、注意に従わなかった場合。
- (6) 競技中に外部と携帯電話・無線機・情報機器等による通信を行った場合。
- (7) 競技者が招集時間内に、集合しなかった場合。
- (8) 競技場にゼッケンを着用した競技者3名以外のチーム関係者が立ち入った場合。
- (9) 無線機の電波を故意に妨害した場合。
- (10) 「2 ロボットの規格及び製作規定」及び「6 競技方法」、「6-キ 注意事項」を守らなかった場合。

10 表彰

表彰については、以下のとおりとする。

表 彰 名	授 与 者	賞 状	楯	優勝旗
文部科学大臣賞	文部科学大臣	○	○	
優 勝	(公社)全国工業高等学校長協会理事長	○		
	第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会会長	○		
	第 31 回全国高等学校ロボット競技大会会長			○
準 優 勝	(公社)全国工業高等学校長協会理事長	○	○	
	第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会会長	○		
第 3 位	(公社)全国工業高等学校長協会理事長	○	○	
	第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会会長	○		
第 4 位	(公社)全国工業高等学校長協会理事長	○	○	
	第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会会長	○		
敢 闘 賞	(公社)全国工業高等学校長協会理事長 ※第 5 位～第 8 位に授与	○		
技術奨励賞	経済産業大臣	○	○	
特 別 賞	福井県知事	○	○	
アイデア賞 (2 チーム)	第 31 回全国高等学校ロボット競技大会会長	○	○	

11 異議申し立て

審判の判定に対し、異議の申立てをすることはできない。なお、得点については、主審が集計した後、主・副審判が競技者の代表 1 名に得点の確認を行うので、競技者の代表 1 名は、得点状況を確認し確認後、集計表に署名すること。署名後は、一切の異議を申立てることはできない。

12 その他

- (1) 不測の事態が生じた場合は、大会役員が協議して対処を決定する。
- (2) 大会中に発生した怪我・事故等については、主催者は一切責任を負わない。
- (3) チーム構成員は、大会が選手の学習活動の場であることを認識し、競技の安全性や公平性、大会の円滑な運営の確保に努めることを、行動規範として定める。行動規範に基づく行動の具体として考えられるものを、以下に列挙する。
 - (ア) ロボットが発煙等の危険な状態に陥った場合や競技コートの状態を損なう可能性が生じた場合は、勝敗よりも安全を優先し、審判による「リスタート」の宣告を待たずに、事態が発生する前に競技者自らが「リスタート」もしくは「競技終了」を宣言する。
 - (イ) 怪我や物損防止のため、ロボットを運搬する台車(1000mm×1000mm×1000mm 内)を用意する。
※自作品の使用も認めるが、他チームの邪魔になるようなサイズや、審判や観覧者が見づらくなるなど無いように 1000mm×1000mm×1000mm 内で製作する事。

- (ウ) 競技コートに持ち込む工具は必要最小限（多くても容量 5 リットル以内の工具箱）に収める。ロボットの部品・電動工具・空気入れ・コンプレッサーなどは持ち込めない。
 - (エ) 劣化したバッテリーを使用しない。
 - (オ) ロボットの誤動作を速やかに停止できる非常停止用ボタンを搭載する。
 - (カ) 空気圧源のタンクにテープを巻いて破裂時の危険性を避ける。
- (4) 教育的効果を高める観点から、主催者及び競技関係者は、ロボットや選手の様子等を記録し外部に向けて発信することがある。また、他チーム選手が大会終了後における学習活動の参考にするために、各チームのロボットを撮影することがある。参加するチームの構成員は、先に示した行動規範に基づき、これらについて承諾しているものとする。なお、他のチームのロボットを撮影する時は、整備の邪魔にならないことを確認してから撮影する等、競技とは直接関係ない場面においても、常に行動規範に配慮すること。

以上

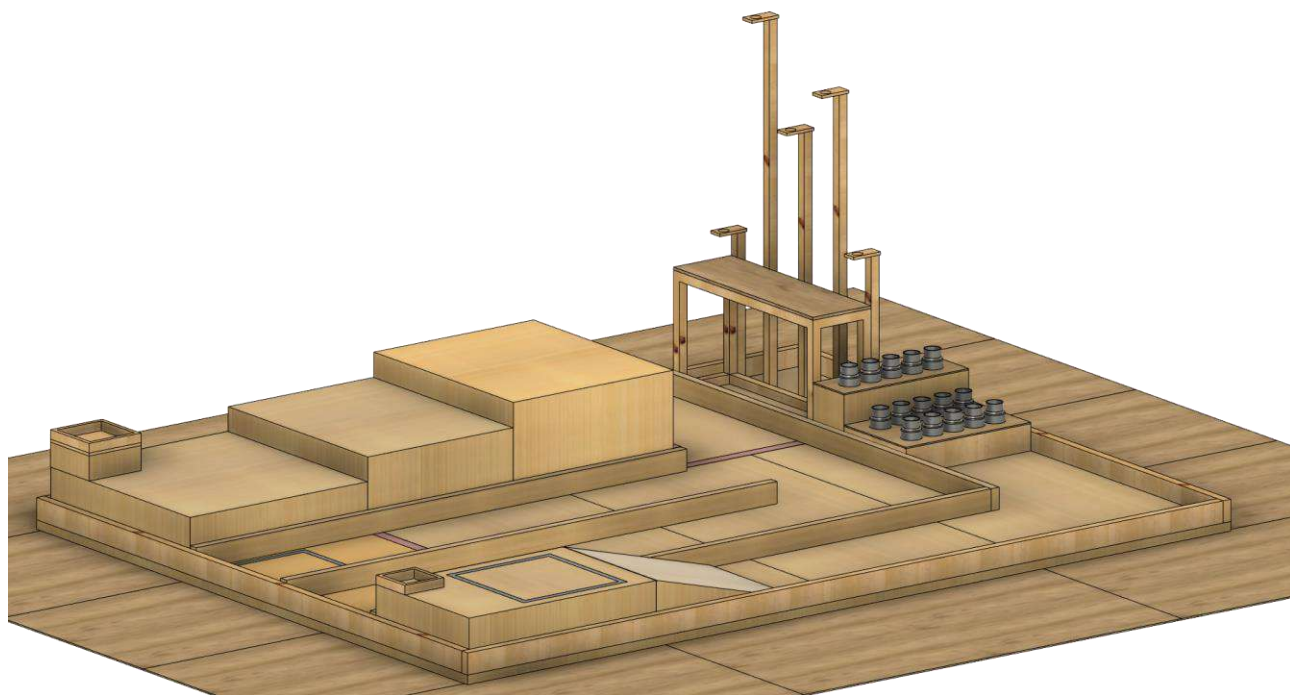
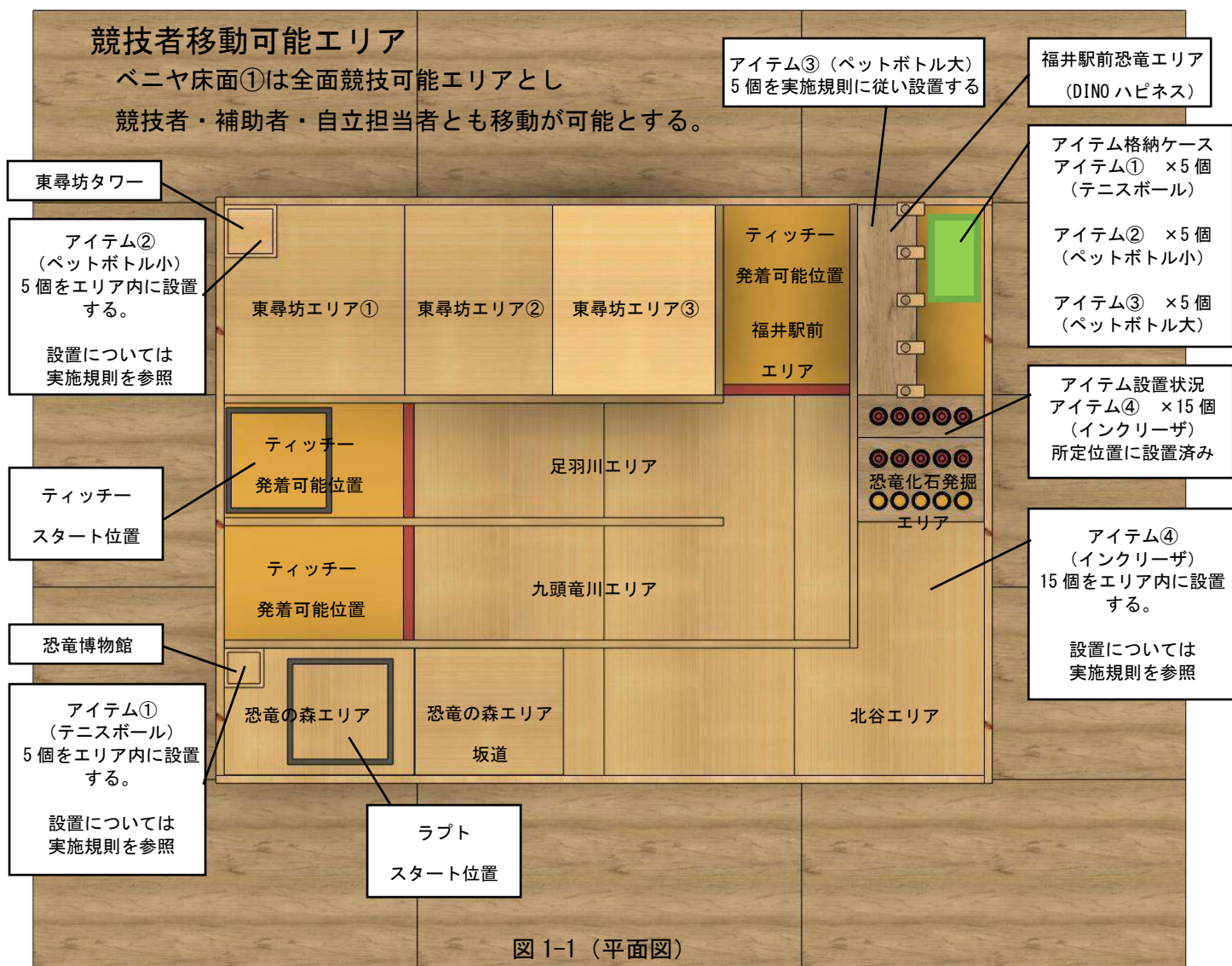


図 1-2 (3D概念図)

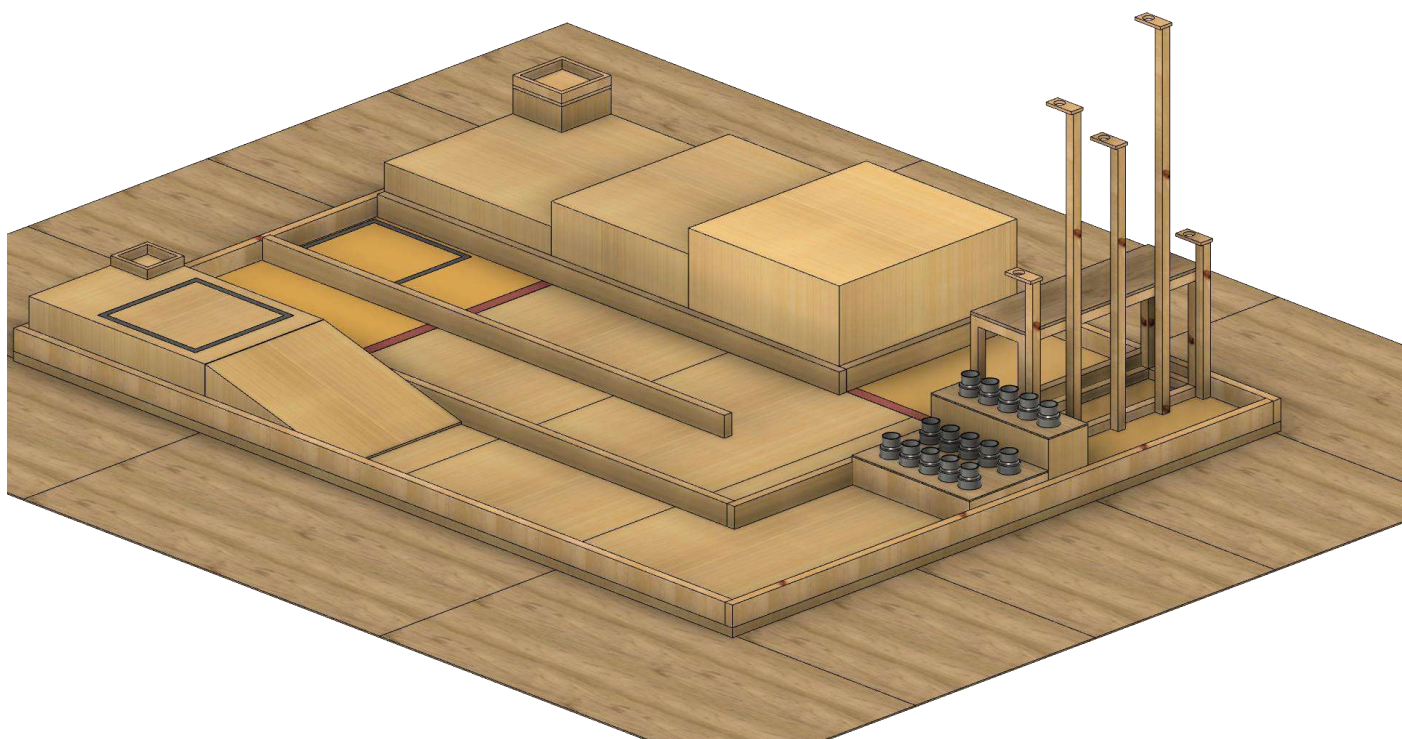


图 1-3 (3 D概念图)

様式 6-1

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「第31回全国高等学校ロボット競技大会福井大会」

假 申 込 書

令和5年 月 日

都道府県名		都 道 府 県			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
ふりがな		全日制・定時制等		参加チーム数	
学校名	高等学校	制			
県大会等参加 予定チーム総数	チーム				
教育委員会 担当者	職 名		ふりがな		
			氏名		
	T E L		F A X		
	E-mail				

※ 申込み完了は、「受付・問合せ担当校」から担当者へ電子メールで通知する。

※ 整理番号の欄は、何も記入しないこと。

※整理番号	
-------	--

様式 6－2

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「第31回全国高等学校ロボット競技大会福井大会」

本 申 込 書

令和 5 年 月 日

都道府県				
ふりがな				全日制・定時制等
学校名	高等学校			制
ふりがな				郵便番号（半角）
学校所在地				-
ふりがな				
チーム名 (10文字以内)				
生徒 5名以内	ふりがな		学年	年
	氏 名		学科	科
	ふりがな		学年	年
	氏 名		学科	科
	ふりがな		学年	年
	氏 名		学科	科
	ふりがな		学年	年
	氏 名		学科	科
	ふりがな		学年	年
氏 名		学科	科	
担当者 (引率者) 2名以内	職 名		ふりがな	
			氏 名	
	職 名		ふりがな	
			氏 名	
	TEL		FAX	
代表担当者 E-mail				

- ※ 1 チーム 1 枚の申込書を作成すること。
- ※ 申込み完了は、「受付・問合せ担当校」から担当者へ電子メールで通知する。
- ※ 整理番号の欄は、何も記入しないこと。

さんフェア福井2023

「全国高校生ビジネスアイデアコンテスト」

募集要項

1 趣 旨

高校生が学んだ知識を活用し、住んでいる地域や国内、国際社会が抱える課題を解決するためのビジネスプランを提案することを通して、チャレンジ精神や探究心等の「起業家精神」と情報収集・分析力、判断力、コミュニケーション力等の「起業家的資質能力」の育成を図る。

2 応募資格

全国の職業系専門学科および総合学科に在籍する高校生で構成されたチームとする。
チームは同一校5名以内、同一校からの応募は3チーム以内とする。

3 日 程

(1) 一次審査（書類審査）

- ・提出期間 令和5年8月10日（木）～8月25日（金）
- ・一次審査の結果は、令和5年9月25日（月）以降、通知する。

(2) 決勝審査（プレゼンテーション）

- ・期 日 令和5年10月29日（日）
- ・時 間 9:30 ～ 13:00（開会式、コンテスト、表彰式、閉会式）
- ・会 場 福井県生活学習館（ユウ・アイふくい）1階 多目的ホール
〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1 TEL：0776-41-4200

4 交通費、宿泊費及び輸送費

- (1) 出場者及び引率者の交通費及び宿泊費等については、事務局で負担しない。
なお、宿泊希望者については、大会 Web ページに記載する「宿泊要項」により事務局が宿泊先を斡旋する。
- (2) 機器の輸送及び返却にかかる輸送費（梱包代金等を含む）は、事務局で負担しない。

5 実施方法

(1) 申込方法

- ① 参加する学校は、本要綱に基づき所定の「(様式7)エントリーシート(一次審査用)」に必要事項を記入し、令和5年8月10日（木）～8月25日（金）に、学校毎にとりまとめて、下記「担当校」に電子メールにて提出する。
- ② 「(様式1)エントリーシート(一次審査用)」は大会ホームページからダウンロードし使用する。
- ③ 受付後に「担当校」から参加校へ、受付完了メールを送信する。受付完了メールが申し込み手続き後7日を経過しても届かない場合は、「担当校」に確認を取る。
- ④ 募集要項・実施規則等に関する問合せは、「担当校」への電子メールにより行う。
- ⑤ 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。

- ⑥ 一次審査通過校（チーム）は、必要書類を令和5年10月6日（金）までに「担当校」に電子メールで申し込む。詳細に関しては、一次審査を通過した高校（チーム）に別途郵送される「全国ビジネスアイデアコンテスト決勝審査要項」を参照のこと。

(2) 一次審査

- ① 提出されたエントリーシートによる書類審査
- ② アイデアの独創性および完成度だけでなく、実現可能性、課題解決への期待度を含め総合的に審査する。
- ③ 10 アイデア（チーム）を選出し、10 アイデア（チーム）が決勝に出場する。

(3) 本選

- ① 一次審査通過 10 チームによる口頭発表（プレゼンテーション、7 分、質疑応答 5 分）とし、プロジェクター等の視聴覚機器や実物などを活用し、具体的に説明すること。
- ② 発表時間は 7 分以内とし、時間超過については減点する。
- ③ 審査は、一次審査の観点に加え、収益性や継続性、および、プレゼンテーションおよび質疑応答での説明などを含め総合的に審査する。

(4) 審査員

国内で活躍している企業家、起業教育に関する学識経験者、プレゼンテーションに関する有識者等を審査員とする。審査員は 5 名とする。

(5) 表彰

- ・最優秀賞 1 チーム、優秀賞 3 チームを決定して表彰する。
- ・上記以外のチームには奨励賞を授与する。

6 受付・問合せ担当校

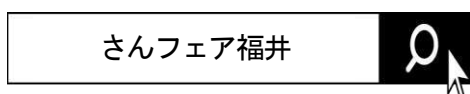
学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立福井商業高等学校	〒910-0021 福井県福井市乾徳4丁目8-19 TEL 0776-24-5180 / FAX 0776-24-5181 E-mail : san-biz2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 鈴木 利英 担当者 辻 博文

7 実行委員会事務局

第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部
（福井県教育庁高校教育課内）
〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号
TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会の Web ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



「全国高校生ビジネスアイデアコンテスト」エントリーシート（一次審査書類）

アイデア名			
チーム名	学科	学年	名 前（ふりがな）

地区名 (○で囲む)	北海道 東 海 中 国	東 北 北信越 四 国	関 東 近 畿 九 州	都道 府県	
(ふりがな) 学校名				TEL :	
住 所				FAX :	
担当者 (引率者)	職名	教諭	(ふりがな) 名 前		
	E-mail :				

アイデア名	つり革charger		
チーム名	学科	学年	名前（ふりがな）
出発進行！	〇〇科	2	福井 花子（ふくいはなこ）
	△△科	2	越前 太郎（えちぜんたろう）
	〃	2	
	〃	2	
	□□□□科	2	

地区名 (Oで囲む)	北海道 東 北 東 海 中 国	東 北 北信越 近 畿 四 国 九 州	都道府県	福井
(ふりがな) 学校名	(ふくいけんりつふくいちゅうおう) 福井県立福井中央高校			TEL : 0776-**-****
住 所	福井県福井市〇〇3丁目11-1			FAX : 0776-**-****
担当者 (引率者)	職名	教諭	(ふりがな) 名 前	(わかさあおい) 若狭 葵
	E-mail : *****@*****. **, **			

ここから下は、自由にレイアウトしてください。（イラストや図表なども、適宜追加してください）

1 アイデアの概要・要旨

電車やバスのつり革にスマートフォンなどを充電するための「USBポート」を取り付けることで、座席に座る乗客が減り、高齢者が座席に座りやすくなる。

2 アイデアの背景・思い立ったきっかけ（動機）

電車やバスに乗りながらスマートフォンを操作する人が増加しているが、操作に集中するあまり、目の前に足の不自由な人や高齢者、妊婦が立っていても、それに気付かない人も少なからずいる。（悪気がなくても）

そこで、優先座席だけでなく、高齢者の人たちが座席に座ることができるようなビジネスアイデアを考えた。

3 顧客（ターゲット）

座席に座り集中して、スマートフォンを操作している人で、バッテリーの残量が気になる人

4 ビジネスの優位性・セールスポイント

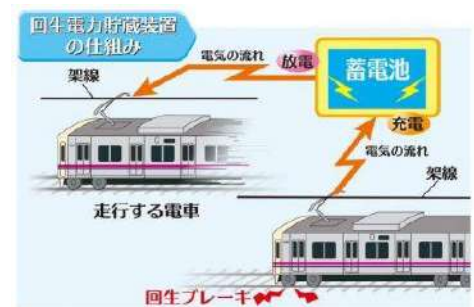
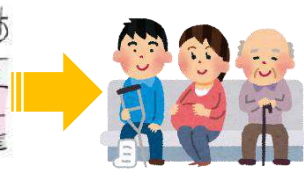
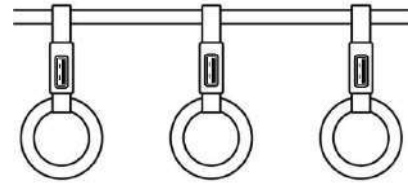
- 充電ケーブルを伸ばして、座りながら充電することを防ぐために、つり革の一部に通電スイッチを付けて、つり革を握っていないと通電しないようにする。
- 駅や停留所に止まるときなど、ブレーキをかけた時に生じる回生エネルギーを利用することで、エネルギーを無駄なく活用することができる。
- 電気を供給するための電気ケーブルは、つり革がぶら下がっている金属パイプの中を通し、つり革のUSBポートに接続できるので、車内の大規模な設備工事は必要ない。

5 市場ニーズと市場規模

- 2022年7月現在、調べたところ、このようなつり革を導入している電車はや電鉄会社はない。
- 従って、いち早くこのシステムを導入することで「生活弱者に優しい」「エネルギーを有効活用するエコな企業」「スマートフォンが充電できる便利でお得な電車」などの良いイメージにつながる。
- 以上のことから、このシステムは、費用対効果の面からも企業にとって導入する価値があると考えられる。国内だけでも約50,000台あるとされる車両に導入されれば大きな市場となり、また、海外に市場を求めることでさらに大きな市場規模となる。

6 社会への貢献性

- 国連の持続可能な開発目標「SDGs」の
3 すべての人に健康と福祉を
7 エネルギーをみんなに。そしてクリーンに
16 平和と公正をすべての人に
の達成に貢献すると考える。



・レイアウトなどは自由です。上記の項目は参考例です。
・このエントリーシートは1枚に収めてください。フォントサイズなども規定はありません。
一次審査では、このエントリーシートをカラー印刷したもので行います。

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「全国高校生クッキングコンテスト」

募集要項

1 趣 旨

全国の高校生がこれまでに家庭科で学習した知識と技術を生かし、米を主食とした「幸福をよぶ井ランチ」を創作する機会を設ける。福井大会では、福井県の高校生が開発した鯖缶が「宇宙日本食」に認証されたことに関連して「鯖の水煮」と参加者の郷土の特産物を生かしたランチを創作する。このコンテストを通して、食に対する関心を高めるとともに、創造性を養い、調理技術の向上及び健全な食生活を実践する力を育むことをねらいとする。

2 日 時

令和5年10月28日（土） 13:30～15:30 食材搬入、会場下見、準備等
令和5年10月29日（日） 9:10～14:30 競技(招集時間)、閉会式

3 会 場

福井県立奥越明成高等学校 調理実習室
〒912-0016 福井県大野市友江9-10 TEL 0779-66-4610

4 内容等

別紙「全国高校生クッキングコンテスト実施規則」による。

5 表 彰

金賞 1校 銀賞 1校 銅賞 1校 特別賞 3校

6 交通費及び宿泊費

出場者及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局は負担しない。
なお、宿泊希望者については、後日大会 Web サイトに掲載する「宿泊等のご案内」により宿泊先を斡旋する。

7 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、参加申込書(様式8-1)及びエントリーシート(様式8-2)に必要事項を記入の上、令和5年7月20日(木)から8月9日(水)(必着)までに「受付・問合せ担当校」へ電子メール添付で申し込むこと。
- (2) 応募作品について
 - ア エントリーシート(様式8-2)には、完成した作品の写真を貼付すること。
 - イ 応募作品(書類)は、原則として返却しない。
 - ウ 第2次審査の詳細は、第1次審査通過校に「受付・問合せ担当校」から連絡する。
- (3) 審査に関する質問は、「受付・問合せ担当校」へ直接電子メールで問い合わせること。
- (4) 応募作品の取り扱い
応募作品の知的財産権は応募者に帰属するが、その展示・公開及び出版等は、主催者が自由に行えるものとする。

(5) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出データの作成に当たっては、本人および学校の了解を得て作成すること。

(6) 受付・問合せ担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 者 担 当 者
福井県立美方高等学校	〒919-1395 福井県三方上中郡若狭町気山 114-1-1 TEL 0770-45-0793 / FAX 0770-45-0797 E-mail : san-cok2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 北村 徹 担当者 小林 晴美

8 実行委員会事務局

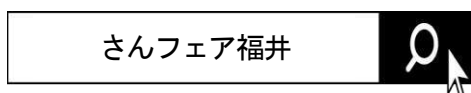
第 33 回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部
(福井県教育庁高校教育課内)

〒910-8580 福井市大手 3 丁目 17 番 1 号

TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会の Web ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「全国高校生クッキングコンテスト」実施規則

1 実施方法

- (1) 書類による第1次審査と会場での実技調理・試食および作品紹介による第2次審査で行う。
- (2) 応募対象は全国の高校生とする。（専門学科に限らない）
- (3) 1チーム同一校2人とする。

2 会 場

福井県立奥越明成高等学校 〒912-0016 福井県大野市友江9-10 TEL 0779-66-4610

3 実施日程

○応募・審査等

項 目	期 間	備 考
応 募 期 間	令和5年7月20日(木) ～8月9日(水)	電子メール添付の応募のみとする。
第 1 次 審 査	令和5年8月下旬	書類による審査とする。 審査結果は書類で通知する。
第1次審査結果発表	令和5年9月上旬発表	第2次審査対象チームと連絡をとり、実施条件等の打合せを行う。
前 日 打 合 せ 等	令和5年10月28日(土)	食材搬入、会場下見、リハーサル等を行う。
第 2 次 審 査 第2次審査結果発表	令和5年10月29日(日)	調理準備・リハーサル等を行う。 会場で実技調理・試食等による審査を行う。 審査後、結果発表及び表彰を行う。

○第2次審査

項 目	場 所	内 容
開 会 式	商業実践室 I	出場者の紹介等を行う。
競	プレゼン テーション	商業実践室 I
技	調 理	調理実習室
審 査	食物実習室	審査員による調理状況の観察及び試食、作品紹介によって評価を行う。
閉 会 式	商業実践室 I	表彰(金賞・銀賞・銅賞・特別賞)を行う。

4 実施条件

- (1) 「幸福をよぶ井ランチ」のテーマに則すること。
- (2) テーマである「幸福」について各チームで設定し、対象者に適した料理を工夫すること（工夫した点等を様式8-2のアピールポイントに記述すること）。

- (3) 規定材料として、米を主食とし、「鯖の水煮（缶詰）」及び参加者の地域の「郷土の特産物」を1品以上使用すること。なお、鯖の水煮（缶詰）は丼に使用し、缶詰製造メーカーは問わない。
- (4) 材料費は1食分600円以内であること。
- (5) ・50分以内に3食分の調理・盛り付けができること。
 - ・調理器具・食器・材料の準備、調味料の計量、白米の炊飯は制限時間外とする。
 - ・調理操作（材料を洗う、切る、皮むきや加熱）は制限時間内とする。
 - ・器具の片付け及び洗い物は制限時間外とする。（補助員を各チーム1名配置する）
 - ・調理・盛り付け時間の延長は認めない。
 - ・出汁・スープストック・湯をとる、乾物を戻すことは事前準備として行うことができる。
- (6) 3食のうち、2食は審査のための試食用として提出し、1食は展示用とすること。
- (7) 肉の加工品、魚介練り製品は使用できる。
 - ※ハム、ウインナー、魚肉ソーセージ、ちくわ等は可。
- (8) 調理済み・半調理済み食品は使用しないこと。
- (9) 缶詰類（水煮・シロップ漬け）・冷凍食品は素材として使用できる。

5 学校紹介・作品紹介について（第2次審査対象チームのみ）

学校紹介・自己紹介を1分以内で行う。続けて作品紹介を2分以内で、口頭で行う。（作品紹介のみを審査対象とする）

6 必要器具等の内容について（第2次審査対象チームのみ）

- (1) 第2次審査対象チームに、必要となる食材・調理器具・食器等の事前調査をする。会場で用意できるもののリストは後日提示するが、それ以外は各チームで用意すること。
- (2) 調味料は基本的なものは用意するが、特殊なものは各チームで用意すること。
- (3) 使用する材料や器具等は、すぐ使用できるよう、開会式までに準備しておくこと。

7 審査方法

(1) 第1次審査

全応募作品の中から、審査基準に基づき書類審査を行い、上位6チーム選出する。

(2) 第2次審査

会場で作品紹介・実技調理・試食を審査し、入賞者を決定する。

(3) 審査基準

項 目	内 容
アイデア・オリジナリティ	テーマに則しており、料理としての創意工夫がみられるか。
地 域 性	鯖の水煮や郷土の特産物の良さが十分に生かされているか。
おいしさ	味・彩り・食材の組み合わせがよいか。
栄 養	栄養バランスがとれているか。
作業態度	効率よく作業ができ、時間内に料理が完成されたか。
環境・衛生	材料の使い方に無駄がなく、調理作業が衛生的かつ安全であるか。
作品紹介	コンテストの趣旨に基づいた内容が紹介されているか。

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「全国高校生クッキングコンテスト」参加申込書

地区名	北海道 近畿	東北 中国	関東 四国	東海 九州	北信越 (○で囲む)	都道府県名	
ふりがな 学校名	立 高等学校						
所在地	〒						
	TEL			FAX			
ふりがな 担当者							
	E-mail						
	学 科	学 年	性 別	生 徒 名(ふりがな)			
1				()			
				()			
2				()			
				()			
3				()			
				()			
4				()			
				()			

※ 整理番号の欄は、何も記入しないでください。

※ 応募校は、応募する全ての生徒名を記入してください。

※ 様式8-1及び様式8-2を併せて、令和5年7月20日(木)から8月9日(水)(必着)までの間に電子メールに添付し「受付・問合せ担当校」へ送付ください。

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「全国高校生クッキングコンテスト」エントリーシート

ふりがな 学校名	立 高等学校			
学科・学年	科	年	科	年
ふりがな 生徒名				
作品の タイトル			対象者	
献立				
完成写真	※完成時の写真内容は実施当日の調理内容と相違のないように注意してください			
規定材料	郷土の 特産物		産地	
アピール ポイント				

※ 整理番号の欄は、何も記入しないでください。

●材料と分量（3人分）・作り方

献立	材料	分量(g)	作り方		
	1 食 分			調理時間 分	
	エネルギー kcal	費用 円			

※ 郷土の特産物は材料の末尾に【特産】と明記してください。例：上庄里芋（里芋）【特産】

※ 行が不足する場合は、適宜追加してください。

さんフェア福井2023

「第10回全国高校生介護技術コンテスト」

募集要項

1 趣 旨

福祉を学ぶ高校生の介護技術力を高めるとともに、様々な介護の場面において、適切かつ安全に支援できる能力と態度を育成することを目的とする。

2 日 時

令和5年10月28日（土） 15:00～16:00 事前説明会
令和5年10月29日（日） 9:15～15:05 開会式、コンテスト、閉会式

3 会 場

福井県立奥越明成高等学校 体育館
〒912-0016 福井県大野市友江9-10 TEL 0779-66-4610

4 出場資格

福祉を学ぶ高校生で、各ブロックの代表生徒とする。

5 内 容

「第10回全国高校生介護技術コンテスト」実施規則による。

6 交通費及び宿泊費

出場者及び引率者の交通費、宿泊費等については、事務局は負担しない。
なお、宿泊希望者については、後日大会Webサイトに掲載する「宿泊等のご案内」により宿泊先を斡旋する。

7 申し込み方法

- (1) 各地区審査を通過した学校は、各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会を通じ、下記の「参加申し込み用フォーム」から、必要事項を入力して、令和5年8月22日（火）から9月5日（火）の期間中に申し込むこと。必要事項については、申込書（様式9）を参考にすること。
- (2) 入力フォームからの申し込みが困難な場合に限り、所定の申込書（様式9）に必要事項を記入の上、令和5年8月22日（火）から9月5日（火）の期間中に「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。
- (3) 申込書（様式9）は大会Webサイト上からダウンロードし使用すること。
- (4) 出場校は令和5年9月下旬に発表する。
- (5) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。
- (6) 質問は、「質問用フォーム」により令和5年9月27日（水）までに行う。（困難な場合は、「受付・問合せ担当校」へ電子メールにより行う）回答は、大会Webサイトに10月上旬までに掲載する。それ以降の質問は、「受付・問合せ担当校」へ電子メールで問い合わせること。

(7) 受付・問合せ担当校

学 校 名	所 在 地	校 長 担 当 者
福井県立奥越明成高等学校	〒912-0016 福井県大野市友江 9-10 TEL 0779-66-4610 / FAX 0779-66-5577 E-mail : san-kai2023@ma.fukui-ed.jp	校 長 谷 康博 担当者 笹木 洋

8 参加申し込み方法

入力フォーム

<https://forms.gle/qX35NkLEPbYbJuK69>



9 質問方法（令和5年9月27（水）まで）

入力フォーム

<https://forms.gle/nyWYhYviaRxkfqi9>



10 実行委員会事務局

第33回全国産業教育フェア福井大会実行委員会事務局本部

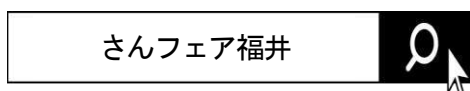
（福井県教育庁高校教育課内）

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL 0776-20-0570 / FAX 0776-20-0669

全国産業教育フェア福井大会のWeb ページ

<https://www.takefu-h-b.ed.jp/>



第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「第10回全国高校生介護技術コンテスト」実施規則

1 実施方法

- (1) 競技内容 課題に対する介護技術及び説明を競う。
- (2) 競技時間 課題検討 25 分 競技 7 分 説明 2 分
- (3) 課 題 「A 移動の介護 B 排泄の介護 C 身じたくの介護 D 食事の介護」のうち、A～DまたはA～Dを組み合わせたものとする。
※課題の状況設定の詳細は、9月下旬に出場校に連絡する。
- (4) 出場資格 全国の高等学校で福祉を学ぶ生徒
※1 チーム同一校 選手3名（うち競技者2名）、各ブロックの代表校1校（九州ブロックは2校）、前回優勝ブロック1校、開催県1校の計12校
- (5) 利用者役 福井県福祉施設に勤務する介護福祉士（審査員）とする。

2 審査方法

- (1) 審査対象 課題に対する介護技術と説明を総合的に審査する。
- (2) 審 査 員 高等学校の福祉教育に理解の深い学識経験者をもって充てる。
審査委員長と、1競技に審査員2名及び利用者役審査員1名で審査にあたる。
- (3) 審 査 別途作成するチェックリストに基づいて行う。

3 表 彰

最優秀賞 1校 優秀賞 2校 奨励賞 9校

4 競技場の注意

- (1) 選手の服装は、各学校指定の実習服等と介護用シューズとする。
- (2) 競技は会場に準備された物品を用いて行うこととし、その他の物品を会場へ持ち込むことはできない。
- (3) 選手は、競技中一切の指導助言を受けることはできない。また、何人も選手に対して指導助言を与えてはならない。
- (4) 競技中の選手の交代はできない。また、審査員の許可なく会場を離れた場合は、失格とする。
- (5) 競技は2校同時に実施し、競技順は令和5年10月28日（土）に抽選により決定する。
- (6) 審査員は開催県が選出する。

5 日 程

- (1) 令和5年10月28日（土） 15：00～16：00 事前説明会
- (2) 令和5年10月29日（日） 9：15～15：05 開会式、コンテスト、閉会式

第33回全国産業教育フェア福井大会

さんフェア福井2023

「第10回全国高校生介護技術コンテスト」参加申込書

令和5年 月 日

地 区 名	北海道 東北 関東 東海 北信越 近畿 中国 四国 九州 (○で囲む)		都道府県名	
ふりがな 学 校 名	立 高等学校			
所 在 地	〒			
T E L				
F A X				
E-mail				
担 当 者	職 名		ふりがな	
			名 前	
	E-mail			
生 徒 名	学科・コース	学 年	ふりがな	
			名 前	

※ 整理番号欄には何も記入しないでください。

※ 様式9を、令和5年8月22日（火）から9月5日（火）までの間に、各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会に取りまとめて、「受付・問合せ担当校」宛に電子メールにて御提出ください。

参 加 申 込 方 法 等 一 覧

募集内容		※	締切日	送付先 (受付・問合せ担当校)
1	作品展示	A	7 月 14 日 (金)	福井県立敦賀工業高等学校 〒914-0035 福井県敦賀市山泉 13-1 校 長 玉井 淳 担当者 出口 尚樹 TEL 0770-25-1533 / FAX 0770-21-0185 E-mail: san-ten2023@ma.fukui-ed.jp
2	展示販売	B	7 月 14 日 (金)	福井県立武生商工高等学校(商業キャンパス) 〒915-0801 福井県越前市家久町 24 校 長 加藤 龍一 担当者 米丸 友樹 TEL 0778-22-2630 / FAX 0778-22-9347 E-mail: san-bai2023@ma.fukui-ed.jp
3	作品・研究発表	A	[参加申込] 7 月 14 日 (金) [発表原稿] 8 月 25 日 (金)	福井県立坂井高等学校 〒919-0512 福井県坂井市坂井町宮領 57-5 校 長 清水 一広 担当者 伊東 輝晃 TEL 0776-66-0268 / FAX 0776-66-2669 E-mail: san-hap2023@ma.fukui-ed.jp
4	意見・体験発表	A	[参加申込] 7 月 14 日 (金) [発表原稿] 8 月 25 日 (金)	
5	第 22 回全国高校生 フラワーアレンジメント コンテスト	B	8 月 18 日 (金)	福井県立福井農林高等学校 〒910-0832 福井県福井県福井市新保町 49-1 校 長 今澤ひかり 担当者 白崎 則子 TEL 0776-54-5187 / FAX 0776-54-5188 E-mail: san-nou2023@ma.fukui-ed.jp
6	第 31 回全国高等学校 ロボット競技大会	B	[仮申込] 6 月 5 日 (月) ～ 6 月 9 日 (金) [本申込] 8 月 28 日 (月) ～ 9 月 1 日 (金)	福井県立科学技術高等学校 〒918-8037 福井県福井市下江守町 28 校 長 藤枝 徹 担当者 横田 真範 TEL 0776-36-1856 / FAX 0776-36-1871 E-mail: san-rob2023@ma.fukui-ed.jp

7	全国高校生 ビジネスアイデア コンテスト	B	[一次審査申込] 8月10日(木)～ 8月25日(金)	福井県立福井商業高等学校 〒910-0021 福井県福井市乾徳4丁目8-19 校 長 鈴木 利英 担当者 辻 博文 TEL 0776-24-5180 / FAX 0776-24-5181 E-mail: san-biz2023@ma.fukui-ed.jp
8	全国高校生クッキング コンテスト	B	7月20日(木)～ 8月9日(水)	福井県立美方高等学校 〒919-1395 福井県三方上中郡若狭町気山114-1-1 校 長 北村 徹 担当者 小林 晴美 TEL 0770-45-0793 / FAX 0770-45-0797 E-mail: san-cok2023@ma.fukui-ed.jp
9	第10回全国高校生 介護技術コンテスト	A	8月22日(火)～ 9月5日(火)	福井県立奥越明成高等学校 〒912-0016 福井県大野市友江9-10 校 長 谷 康博 担当者 笹木 洋 TEL 0779-66-4610 / FAX 0779-66-5577 E-mail: san-kai2023@ma.fukui-ed.jp

※申込タイプ

A 学科別の全国高等学校長協会の選出によるもの

○選出は、各学科の全国高等学校長協会の推薦により行われます。

○選出された学校から提出された参加申込書を取りまとめ、申し込んでください。

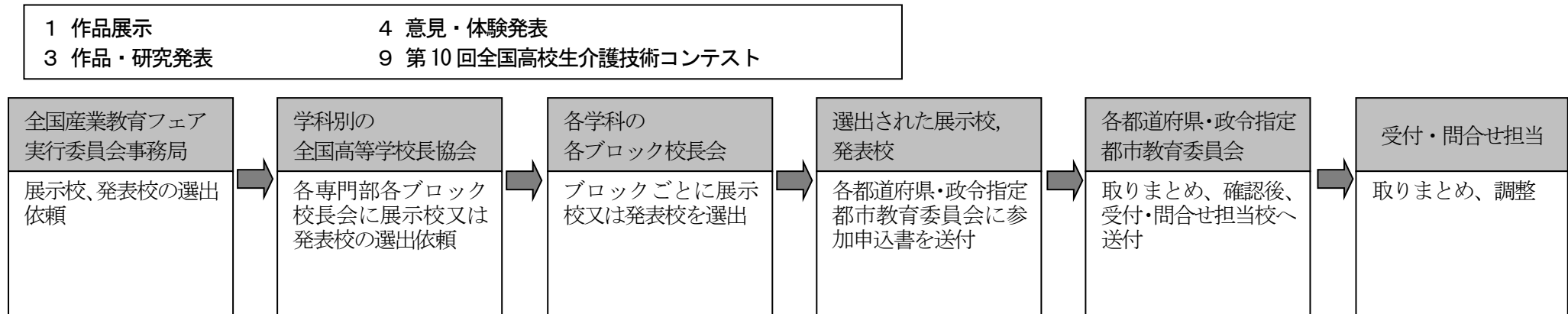
B 全国の関係高等学校に募集するもの

○貴管内の専門高校・専門学科等に募集し、参加申込書を取りまとめ、申し込んでください。

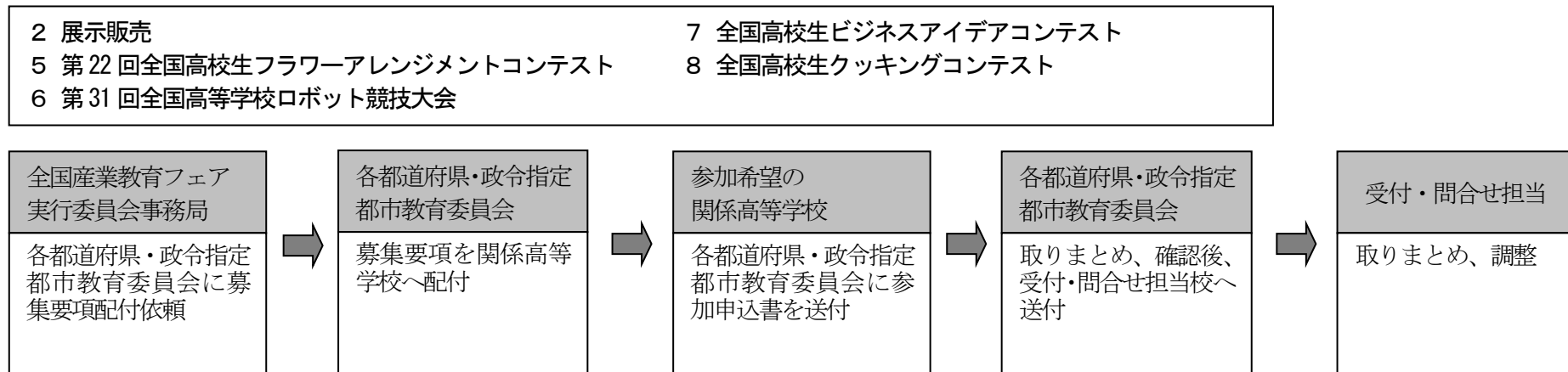
*** A・Bともに各都道府県・政令指定都市教育委員会が取りまとめ、受付・問合せ担当校へ送付する。**

第33回全国産業教育フェア福井大会に係る募集・応募フロー

A 学科別の全国高等学校長協会の選出によるもの



B 全国の関係高等学校に募集するもの



〈募集・参加関連日程〉

- ・ 令和5年6月上旬頃 開催要項（確定版）、募集要項（確定版）を大会ホームページに掲載予定
- ・ 令和5年8月上旬頃 宿泊要項を大会ホームページに掲載予定